

ジャナス・セレクション

アイルランド籍オープンエンド契約型外国投資信託
クラスA（米ドル）受益証券／クラスA（円）受益証券
クラスA（豪ドル）受益証券／クラスA（NZドル）受益証券

投資信託説明書（交付目論見書）2025年10月1日

<管理会社> ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ヨーロッパ・エスエー

- ・ジャナス・ヘンダーソン・グループ・ピーエルシーの企業グループに属し、ルクセンブルク法に基づき、1985年に株式会社（société anonyme）として設立されました。
- ・ジャナス・セレクション（以下「当ファンド」といいます。）の管理・運用を行います。
- ・資本金は、2025年7月末現在で200,000米ドル（29,878千円）です。
（注）米ドルの円貨換算は、2025年7月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行公表の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=149.39円）を用いています。

<投資顧問会社、総販売会社>

ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・インターナショナル・リミテッド
ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・UK・リミテッド

- ・当ファンドに関する投資顧問業務を行います。
- ・日本国外における販売・換金（買戻し）業務を行います。日本国内での受益証券の販売・換金（買戻し）は行っていません。

<保管受託会社> J.P.モルガン・エスエー ダブリン支店

- ・ファンド資産の保管業務を行います。

<管理事務代行会社> J.P.モルガン・アドミニストレーション・サービシズ（アイルランド）リミテッド

- ・受益者の登録等の管理事務代行業務を行います。

<名義書換代理人> インターナショナル・フィナンシャル・データ・サービシズ（アイルランド）リミテッド

- ・投資家サービス業務と名義書換業務を行います。

<代行協会員> SMBC日興証券株式会社

- ・日本における代行協会員としての業務を行います。

<販売会社および販売取扱会社>

- ・日本における受益証券の販売・換金（買戻し）業務を行います。（注）
- ・販売会社および販売取扱会社の一覧は、以下のホームページに掲載している「ジャナス・セレクション販売会社一覧」をご参照ください。

URL <https://www.janushenderson.com/ja-jp/institutional/about-japan/>

- （注）販売会社または販売取扱会社によって、取扱うサブファンドが異なる場合、または受益証券の販売・換金（買戻し）のお取扱いをしていない場合があります。

本書は金融商品取引法（昭和23年法律第25号）第13条の規定に基づく目論見書です。

ご購入に際しては本書の内容を十分にお読みください。

当ファンドに関するより詳細な情報を含む投資信託説明書（請求目論見書）が必要である場合には、販売会社または販売取扱会社にご請求いただければ、当該販売会社または販売取扱会社を通じて交付されます。なお、請求を行った場合には、投資家の皆様はその旨を記録しておくこととされておりますのでご注意ください。

この交付目論見書により行う当ファンドの受益証券の募集については、管理会社は金融商品取引法第5条の規定により、有価証券届出書を2025年6月30日に関東財務局長に提出しており、2025年7月1日に当該届出の効力が生じております。また、管理会社は、同法第7条の規定により有価証券届出書の訂正届出書を2025年9月30日に提出しております。

当ファンドの受益証券の価格は、当ファンドに組み入れられる有価証券の値動きのほか為替変動による影響を受けますが、これらの運用または為替相場の変動による損益は、すべて投資家の皆様に帰属します。投資信託は銀行預金ではなく、預金保険制度の対象ではなく、元本・利回りの保証はありません。また、登録金融機関の取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度の対象ではありません。

(2) 投資目的・投資方針

米国債券		ジャナス・フレキシブル・インカム・ファンド
当サブファンドの投資目的は、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・フレキシブル・インカム・ファンドのクラスI(米ドル)受益証券に投資することです。		
受益証券の種類	クラスA(米ドル)受益証券、クラスA(円)受益証券、クラスA(豪ドル)受益証券およびクラスA(NZドル)受益証券 ※クラスA(円)受益証券、クラスA(豪ドル)受益証券およびクラスA(NZドル)受益証券は為替ヘッジを行います。	
ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・フレキシブル・インカム・ファンド		
投資目的	元本の保全を図りつつ、金利収入と証券価格の上昇から構成されるトータル・リターンのも最大化を目的としています。	
投資方針および投資対象	通常の投資環境下では、ファンドの純資産総額の70%程度を金利収入のある米国の発行体の証券に投資します。また、優先株式、あらゆる種類の政府証券と債券(株式転換権付債券およびワラント付債券を含みます。)に投資します。投資する証券に格付けによる制限はありません。	
米国債券		ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンド
当サブファンドの投資目的は、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・マルチセクター・インカム・ファンドのクラスI(米ドル)受益証券に投資することです。		
受益証券の種類	クラスA(米ドル)受益証券、クラスA(円)受益証券、クラスA(豪ドル)受益証券およびクラスA(NZドル)受益証券 ※クラスA(円)受益証券、クラスA(豪ドル)受益証券およびクラスA(NZドル)受益証券は為替ヘッジを行います。	
ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・マルチセクター・インカム・ファンド		
投資目的	様々な種類の債券に投資することで、高い金利収入の獲得を目指します。また、二次的な投資目的として、証券価格の上昇を追求します。	
投資方針および投資対象	通常の投資環境下では、ファンドの純資産総額の80%以上を米国の発行体の証券に投資します。主な投資対象は、政府証券、社債、モーゲージ債、資産担保証券、ローン・パーティシペーション、ハイイールド債などです。投資する証券に格付けによる制限はありません。	
米国ハイイールド債券		ジャナス・ハイイールド・ファンド
当サブファンドの投資目的は、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・ハイイールド・ファンドのクラスI(米ドル)受益証券に投資することです。		
受益証券の種類	クラスA(米ドル)受益証券、クラスA(円)受益証券 クラスA(米ドル)受益証券(毎月分配型)、クラスA(円)受益証券(毎月分配型) ※クラスA(円)受益証券は為替ヘッジを行います。クラスA(円)受益証券(毎月分配型)は為替ヘッジを行いません。	
ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・ハイイールド・ファンド		
投資目的	第一に高い金利収入、第二に証券価格の上昇を追求することによるファンド資産の成長を目的としています。	
投資方針および投資対象	米国の発行体の投資適格未満の債券もしくは優先株式、および米国の発行体のものと同等の質であると判断された格付けのない債券に、純資産総額の80%以上を投資します。通常の投資環境下では、ファンドの純資産総額の51%以上を債券に投資します。投資する証券に格付けによる制限はありません。	
米国バランス		ジャナス・バランス・ファンド
当サブファンドの投資目的は、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンドのクラスI(米ドル)受益証券に投資することです。		
受益証券の種類	クラスA(米ドル)受益証券、クラスA(円)受益証券 ※クラスA(円)受益証券は為替ヘッジを行います。	
ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド		
投資目的	証券価格の上昇と金利収入により、バランスのとれた運用によるファンド資産の長期的な成長を目的としています。	
投資方針および投資対象	通常の投資環境下では、普通株式など主に成長が見込める米国企業の証券に純資産総額の35%~70%を投資します。また、米国の発行体の債券やローン・パーティシペーションなど主に金利収入が見込める証券等に純資産総額の30%~65%を投資し、投資適格未満の債券には、このうちの35%を上限として投資することができます。	

米国株式(割安株) ジャナス・ストラテジック・バリュー・ファンド	
当サブファンドの投資目的は、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・USスモール・ミッド・キャップ・バリュー・ファンドのクラスI(米ドル)受益証券に投資することです。	
受益証券の種類	クラスA(米ドル)受益証券、クラスA(円)受益証券 ※クラスA(円)受益証券は為替ヘッジを行います。
ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・USスモール・ミッド・キャップ・バリュー・ファンド	
投資目的	長期的な成長が見込まれる米国企業の中小型株に投資することによる、ファンド資産の成長を目的としています。
投資方針および投資対象	本源的価値に比べて割安と判断される米国の中小型株に、純資産総額の80%以上を投資します。強固なビジネスに裏打ちされた持続可能な競争力を有し、資本利益率や株価フリー・キャッシュフロー倍率、投下資本利益率が改善している企業に投資します。
米国株式(成長株) ジャナス・フォーティ・ファンド	
当サブファンドの投資目的は、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・USフォーティ・ファンドのクラスI(米ドル)受益証券に投資することです。	
受益証券の種類	クラスA(米ドル)受益証券、クラスA(円)受益証券、クラスA(豪ドル)受益証券およびクラスA(NZドル)受益証券 ※クラスA(円)受益証券、クラスA(豪ドル)受益証券およびクラスA(NZドル)受益証券は為替ヘッジを行います。
ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・USフォーティ・ファンド	
投資目的	米国企業の潜在成長性に着目して集中投資をすることによる、ファンド資産の長期的な成長を目的としています。
投資方針および投資対象	潜在成長性に着目して選択した、米国企業の20から40銘柄の普通株式に、純資産総額の80%以上を投資します。原則として、様々な産業やセクターにおける安定した大型株に投資します。
世界のライフサイエンス関連株式 ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンド	
当サブファンドの投資目的は、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・グローバル・ライフサイエンス・ファンドのクラスI(米ドル)受益証券に投資することです。	
受益証券の種類	クラスA(米ドル)受益証券、クラスA(円)受益証券 ※クラスA(円)受益証券は為替ヘッジを行います。
ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・グローバル・ライフサイエンス・ファンド	
投資目的	成長性を備えた世界各国のライフサイエンス関連企業に投資することにより、ファンド資産の長期的な成長を目指します。
投資方針および投資対象	世界各国の企業の中から、成長性を備えた企業の普通株式に純資産総額の80%以上を投資します。また、ライフサイエンス関連であると考えられる企業の株式に純資産総額の80%以上を投資します。
グローバルREIT/世界不動産関連株式 ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンド	
当サブファンドの投資目的は、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・グローバル・リアルエステート・エクイティ・インカム・ファンドのクラスI(米ドル)受益証券に投資することです。	
受益証券の種類	クラスA(米ドル)受益証券(四半期分配型)、クラスA(円)受益証券(四半期分配型) ※クラスA(円)受益証券は為替ヘッジを行います。
ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・グローバル・リアルエステート・エクイティ・インカム・ファンド	
投資目的	安定した配当収益の獲得と、長期(5年以上)にわたる証券価格の上昇を目指します。原則として、四半期に一度の安定した分配を目的としています。
投資方針および投資対象	不動産業に従事もしくは関連する、または多くの不動産資産を所有する、世界の企業の証券に純資産総額の80%以上を投資することにより、投資目的を追求します。投資対象は、不動産投資信託(REIT)や、その事業、資産、商品、サービスが不動産セクターに関連する企業とし、不動産事業または不動産開発に関与する企業が含まれます。また、新興市場など世界中に所在する、小型株を含むあらゆる規模の企業に投資することができます。

(3) 運用体制

投資顧問会社および総販売会社であるジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・インターナショナル・リミテッドおよびジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・UK・リミテッドは、管理会社の監督下において、当ファンドに関し、管理会社に対して投資顧問および関連サービスを提供します。

投資顧問会社は、以下の副投資顧問会社に各アンダーライニング・ファンドに関する業務を委任しています。

アンダーライニング・ファンドの副投資顧問会社	対象となるアンダーライニング・ファンド
ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシー	ジャナス・ヘンダーソン・フレキシブル・インカム・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・マルチセクター・インカム・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・ハイイールド・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・USスモール・ミッド・キャップ・バリュー・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・USフォーティ・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・グローバル・ライフサイエンス・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・グローバル・リアルエステート・エクイティ・インカム・ファンド
ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ（シンガポール）リミテッド	ジャナス・ヘンダーソン・グローバル・リアルエステート・エクイティ・インカム・ファンド
ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・UK・リミテッド	ジャナス・ヘンダーソン・マルチセクター・インカム・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・ハイイールド・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・グローバル・リアルエステート・エクイティ・インカム・ファンド

(4) 分配方針

各サブファンドの分配方針は以下のとおりです。ただし、将来の分配金の支払いおよびその金額を保証するものではありません。

分配可能な金額は、純収益および実現した譲渡益の純額から、未実現の譲渡損失を控除した金額です。

収益分配金については次ページの「収益分配金に関する留意事項」もご参照ください。

サブファンド	分配方針
ジャナス・ハイイールド・ファンド クラスA（米ドル）受益証券（毎月分配型） クラスA（円）受益証券（毎月分配型）	原則、毎月15日に分配が宣言され、通常5ファンド営業日 ^(注1) 以内に分配金が支払われます。 ^(注2)
ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンド クラスA（米ドル）受益証券（四半期分配型） クラスA（円）受益証券（四半期分配型）	原則、2月、5月、8月および11月の15日に分配が宣言され、通常5ファンド営業日 ^(注1) 以内に分配金が支払われます。 ^(注2)
その他のサブファンド	分配は予定されておりません。

(注1) ファンド営業日の定義については、25頁（注2）をご参照ください。

(注2) ただし、宣言日に続く5ファンド営業日のいずれかが日本の休日・祝日と重なる場合には、5取扱日以内に支払われます。取扱日とは、ファンド営業日で、かつ販売会社または販売取扱会社の営業日（取扱除外日を除きます。）をいいます。

(5) 主な投資制限

サブファンドは、いかなるデリバティブ取引等（オプション取引、スワップ取引、先物または先渡取引、新株予約権は含みますが、為替予約取引（差金決済が想定されていないもの）は含まれません。）も行っておりません。

以下は、アンダーライニング・ファンドに適用される主な投資制限ですが、これらに限定されるものではありません。

その他、アンダーライニング・ファンドによる投資は、UCITS規制^(注)による制限を受けます。

投資対象	投資制限
先物およびオプションなどの金融デリバティブ商品の取引	効率的なポートフォリオ運営を目的としたものに限られる 上限：アイルランド中央銀行が定める範囲内
新興市場で取引される証券	新興市場全体に対する上限：純資産総額の20% 単独の新興市場に対する上限：純資産総額の10%
借入れ	受益証券の換金（買戻し）に応じるための資金調達など短期的な目的に限られる 上限：純資産総額の25%

(注) UCITS規制：2011年ヨーロッパ共同体規則（譲渡性証券を投資対象とする投資信託に関する事業）をいいます。

[収益分配金に関する留意事項]

投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、受益証券1口当たり純資産価格は下がります。

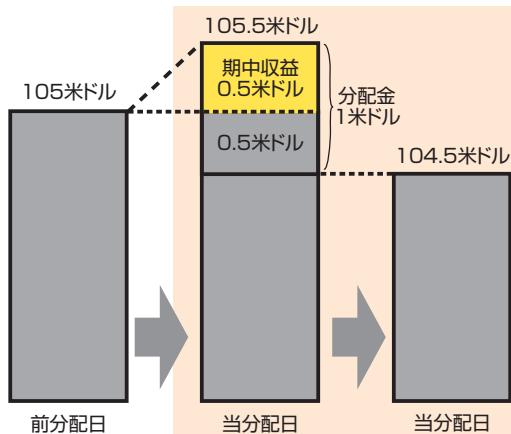
投資信託で分配金が支払われるイメージ



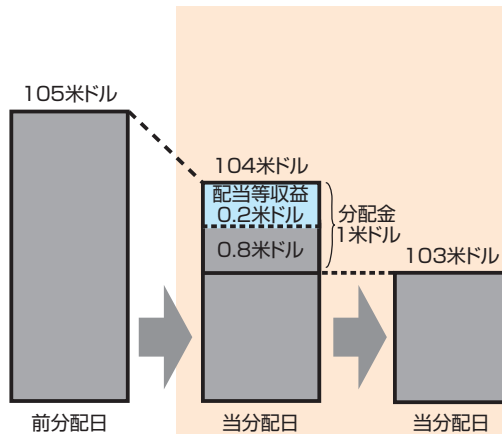
一般的に、分配金が分配期間中に発生した収益(配当等収益、評価益および実現した純譲渡益の合計をいい、以下「期中収益」といいます。)を超えて支払われる場合、当分配日の受益証券1口当たり純資産価格は前分配日と比べて下落することになります。ただし、分配を行う当ファンドの各サブファンドについては、分配可能な金額は期中収益のうち、配当等収益、場合によっては実現した純譲渡益であり、かかる収益を超えて分配金が支払われることはありません。また、分配金の水準は、必ずしも分配期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

期中収益を超えて支払われる場合(米ドル建てのクラスの場合)

前分配日から受益証券1口当たり純資産価格が上昇した場合



前分配日から受益証券1口当たり純資産価格が下落した場合



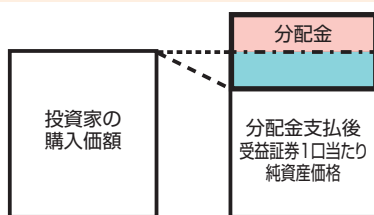
※上記は期中収益を超えて分配金が支払われた場合のイメージであり(ただし、当ファンドの各サブファンドの分配金が配当等収益や実現した純譲渡益を超えて支払われることはありません。)、実際の分配金額、受益証券1口当たり純資産価格や当ファンドの各サブファンドの分配方針を示唆するものではありませんのでご注意ください。分配金は、当ファンドの各サブファンドの分配方針に基づき、分配可能な金額から支払われます。当ファンドの各サブファンドの分配方針については、前掲「(4) 分配方針」をご参照ください。

投資家のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的に購入価額を下回って支払われる場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より受益証券1口当たりの純資産価格の値上がり小さかった場合も同様です。

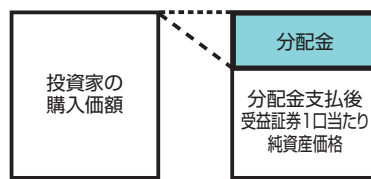
国内投資信託においては、分配金支払い後、受益証券1口当たり純資産価格が購入価額を下回る部分(実質的な個別元本の払戻し部分)は、非課税扱いとなります。

これに対し、当ファンドの各サブファンドのような外国投資信託においては、分配金支払い後、受益証券1口当たり純資産価格が購入価額を下回る部分についても、購入価額を上回る部分と同様、課税対象となります。

分配金の一部が実質的に投資家の購入価額を下回って支払われる場合



分配金の全部が実質的に投資家の購入価額を下回って支払われる場合



(注) 分配金に対する課税については、後掲「4. 手続・手数料等 (4) 税金」をご参照ください。

※上記は分配金支払い後、受益証券1口当たり純資産価格が投資家の購入価額を下回る場合のイメージであり、実際の分配金額、受益証券1口当たり純資産価格や当ファンドの各サブファンドの分配方針を示唆するものではありませんのでご注意ください。当ファンドの各サブファンドの分配方針については、前掲「(4) 分配方針」をご参照ください。

2. 投資リスク

当ファンドおよびアンダーライニング・ファンドが有する主なリスク要因は以下のとおりですが、これらに限定されるものではありません。

(1) 当ファンドのリスク

証券に投資することのリスク

当ファンドの各サブファンドまたは各アンダーライニング・ファンドが、その投資目的を達成するという保証はありません。異なる国の企業および政府により発行された異なる通貨建ての証券への投資には一定のリスクがあり、受益証券の価格の下落という結果につながる場合があります。当ファンドの投資元本は保証されているものではなく、受益証券1口当たりの純資産価格の下落により、投資元本を割り込む可能性があります。これらの運用または為替相場の変動による損益は、すべて投資家に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

為替リスク

各サブファンドから対応するアンダーライニング・ファンドへの投資は米ドルで行われます。この投資による各サブファンドの各クラス受益証券への為替変動の影響は以下の通りです。

●米ドル建てクラス受益証券

当該サブファンドのアンダーライニング・ファンドが米ドル以外の通貨建ての有価証券または通貨を保有する場合、当該通貨の米ドルに対する為替変動による影響を受ける可能性があります。

●円建てクラス受益証券、豪ドル建てクラス受益証券およびNZドル建てクラス受益証券^(注)

各クラス受益証券において、アンダーライニング・ファンドへの投資は米ドルで行われるため、米ドルの為替変動による影響を受ける可能性があります。当該影響については、下記のとおり、為替ヘッジの有無により左右されることがあります。ジャンス・ハイールド・ファンド クラスA (円) 受益証券 (毎月分配型) は、為替ヘッジが行われないため、米ドルならびにアンダーライニング・ファンドが投資する有価証券の発行通貨および保有通貨の円に対する為替変動による影響を受ける可能性があります。

ジャンス・ハイールド・ファンド クラスA (円) 受益証券 (毎月分配型) 以外の各サブファンドの円建て、豪ドル建ておよびNZドル建てクラス受益証券では、米ドルに対して為替ヘッジを行うことを基本としますが、為替ヘッジは米ドルに対する為替リスクを完全に排除できるものではありません。また、各クラス受益証券は為替ヘッジに関連した費用を負担します。加えて、アンダーライニング・ファンドが米ドル以外の通貨建ての有価証券または通貨を保有する場合、当該通貨の米ドルに対する為替変動による影響を受ける可能性があります。

(注) 当該受益証券を設定しているサブファンドについては、2ページおよび3ページをご参照ください。

過度または短期の取引

当ファンドの各サブファンドへの投資は長期的な投資を目的としています。投資家による過度または短期の取引は、ポートフォリオ投資戦略を混乱させ、費用を増加させ、また他のすべての投資家の投資収益に悪影響を与える可能性があります。管理会社は、事前の通知なく、またいかなる理由であっても、そのようなおそれのある購入申込み（スイッチングを含む）を拒否することができます。

(2) アンダーライニング・ファンドのリスク

A. 一般的な投資リスク

為替リスク

米ドル建てであるアンダーライニング・ファンドの価格は、アンダーライニング・ファンドが米ドル以外の通貨建ての有価証券または通貨を保有する場合、当該有価証券の発行通貨または保有通貨の米ドルに対する為替変動による影響を受ける可能性があります。

ハイールド証券に関するリスク

アンダーライニング・ファンドには、投資対象の最低格付基準が定められていないため、主要な格付機関により投資適格未満とされた証券に投資する場合があります。この場合の投資は、高い格付けを有する証券に対する投資と比べ、一般的に発行体の金利および元本の支払能力（すなわち信用リスク）に左右され、より高い信用リスクを有するため、高い格付けの証券への投資よりも投機的な投資であり、債務不履行の可能性が高いと考えられます。発行体が債務不履行となった場合、投資家は大きな損失を被る可能性があります。

流動性リスク

アンダーライニング・ファンドが投資する市場の中には、世界の主要な株式市場に比べ、流動性が低く変動性が高い市場があるため、受益証券の価格が大きく変動することがあります。一定の証券は、売り手が売却したいと考える時点の時価で売却することが困難または不可能な場合があります。

小型証券に関連するリスク

小規模または新しい企業の証券は、大規模または歴史の古い企業の証券よりも、大きな損失を被る可能性があります。

投資の集中に関するリスク

アンダーライニング・ファンドの中には、他のファンドと比べて分散性に欠けるものがあります。アンダーライニング・ファンドの投資が集中することにより、ある特定の投資の価値が下落した場合、またはその他の悪影響を受けた場合に、相対的に大きな損害を被る可能性が高まります。

B. 特定のアンダーライニング・ファンドに関するリスク

業界リスク

- 該当ファンド：ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンド
ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドのアンダーライニング・ファンドは、ライフサイエンス関連業界へ投資を集中させます。その結果、ポートフォリオの企業が共通の特徴を有し、市場の動きに類似した反応をする可能性があります。例えば、ライフサイエンス関連企業の多くは厳しい規制を受けており、また特定の種類の技術に依存している可能性があります。その結果、国家の資金または補助金の変更、新しい規制または予想される規制の変更、あるいは技術の進歩が、このような企業の価値に影響を与えることがあります。したがって、ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドのアンダーライニング・ファンドの収益は、特定業界の投資に集中している度合いが低いポートフォリオよりも変動が大きくなる可能性があります。

REITおよび不動産関連企業に関するリスク

- 該当ファンド：ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンド
エクイティREITおよびその他の不動産関連企業の株価は、REITまたは不動産関連企業が資産として保有する不動産評価額の変動ならびに資本市場および金利の変化による影響を受けます。モーゲージREITおよびその他の不動産関連企業の株価は、その供与する貸付の質、保有するモーゲージの信用価値およびモーゲージの担保となる不動産評価額による影響を受けます。
ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンドのアンダーライニング・ファンドは不動産に直接投資しませんが、主に不動産関連の企業に投資する方針のため、証券市場関連リスクに加えて、不動産を直接所有する場合と同様のリスクがあります。
ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンドのアンダーライニング・ファンドが投資することがある特化型のREITまたは不動産関連企業は、ホテル、療養施設、倉庫等の特定の不動産分野の成長性悪化に関連するリスクがある場合があります。

金利リスクおよび信用リスク

- 該当ファンド：ジャナス・フレキシブル・インカム・ファンド
ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンド
ジャナス・ハイイールド・ファンド
ジャナス・バランス・ファンド
ジャナス・ストラテジック・バリュー・ファンド
ジャナス・フォーティ・ファンド
ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンド
ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンド
上掲ファンドのアンダーライニング・ファンドの投資先に債券が含まれている場合、そのパフォーマンスは主に金利リスク（金利の変動に対応してポートフォリオの価値が変動するリスク）および信用リスク（発行体が期日までに元本および利子を支払えないリスク）に左右されます。

(注) 上記以外のリスク要因および各リスク要因の詳細については、請求目論見書をご参照ください。

(3) その他の留意点

ファンドの取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

(4) リスク管理

投資顧問会社は、アンダーライニング・ファンドのポートフォリオ運用について、投資目的・投資方針を厳格に遵守します。また、投資顧問会社のコンプライアンス部門および保管受託会社は、アンダーライニング・ファンドが投資目的および投資方針を遵守していることを監視・確認します。

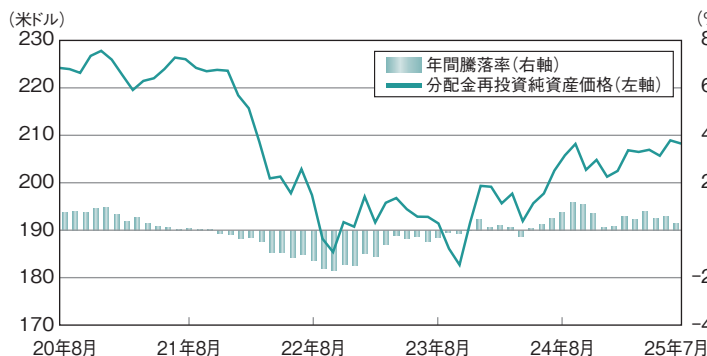
各アンダーライニング・ファンドはUCITS規則に基づくUCITSとして設立された、変動資本を有するオープンエンド型投資法人であり、信用リスクの分散規制に服します。各サブファンドは実質的に全ての資産を各アンダーライニング・ファンドに投資し、また、日本証券業協会は、UCITS規則が同協会の外国証券の取引に関する規則に適合していると考えていることから、管理会社は、各サブファンドは日本証券業協会の選別基準における信用リスク管理に適合していると考えています。

(5) 参考情報

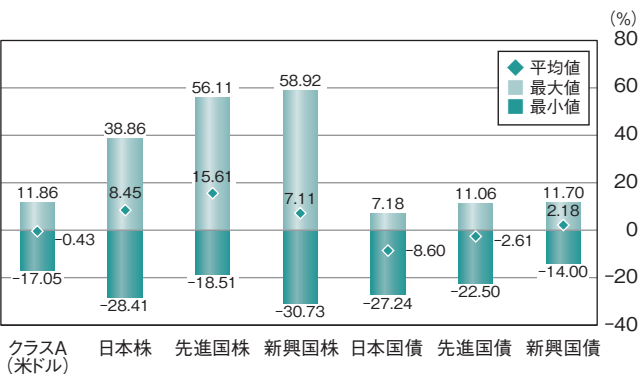
グラフは、ファンドの投資リスクをご理解いただくための情報の一つとしてご利用ください。

**サブファンドの年間騰落率
および分配金再投資純資産価格の推移
(2020年8月～2025年7月)*¹**

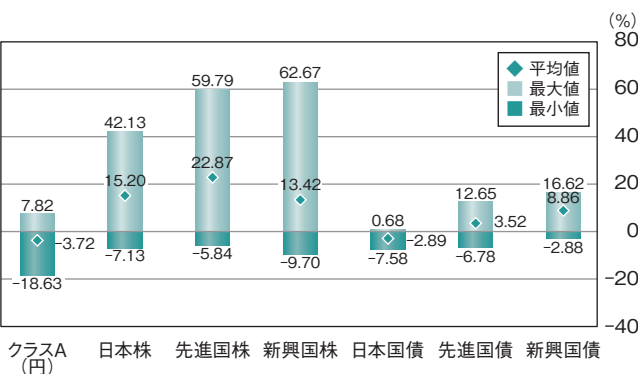
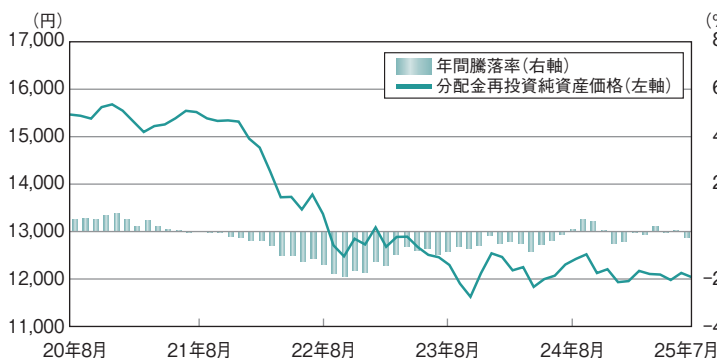
**ジャナス・フレキシブル・インカム・ファンド
クラスA (米ドル) 受益証券**



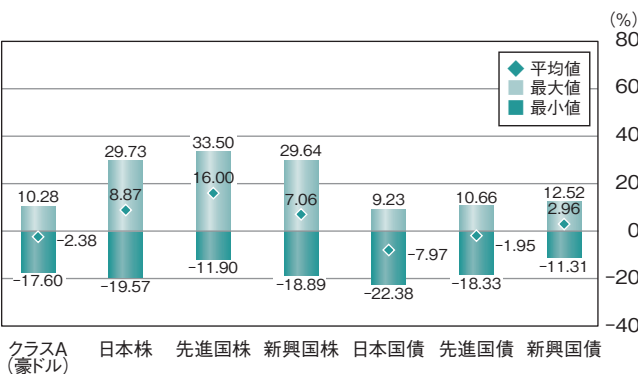
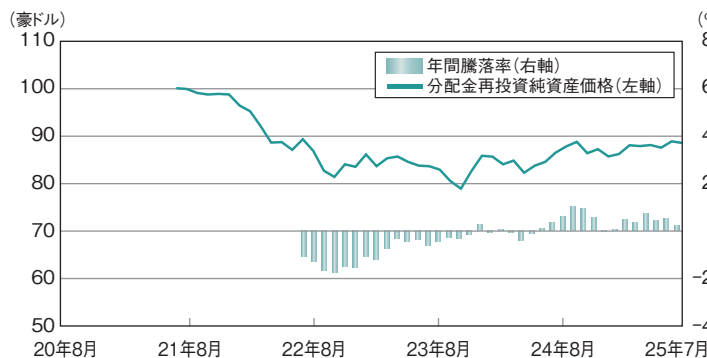
**サブファンドと他の代表的な資産クラスとの
年間騰落率の比較
(2020年8月～2025年7月)*²**



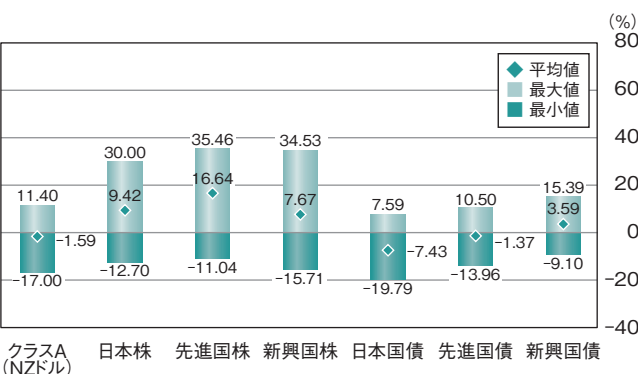
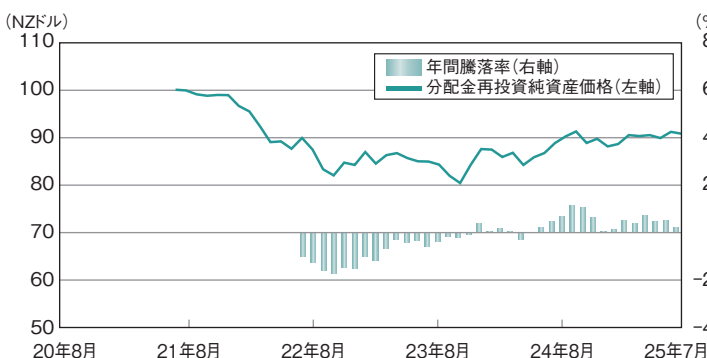
クラスA (円) 受益証券



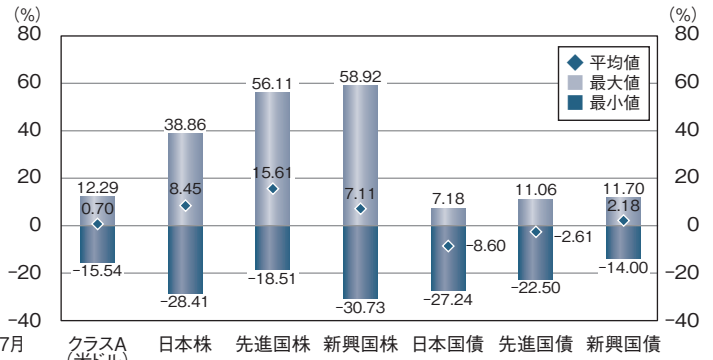
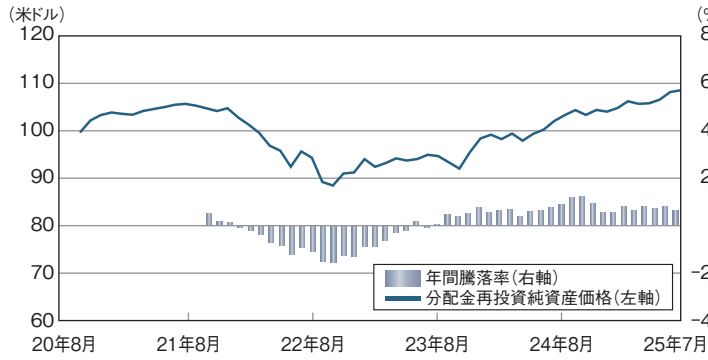
クラスA (豪ドル) 受益証券



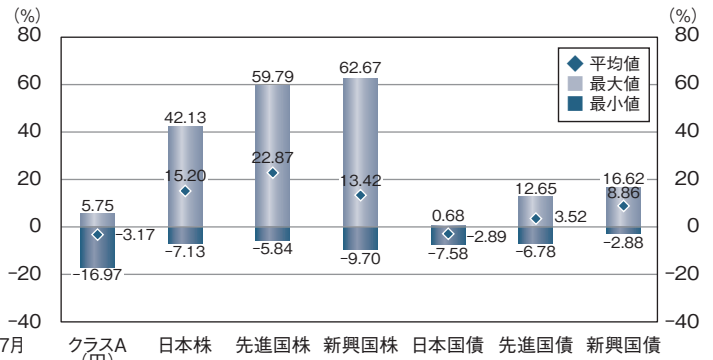
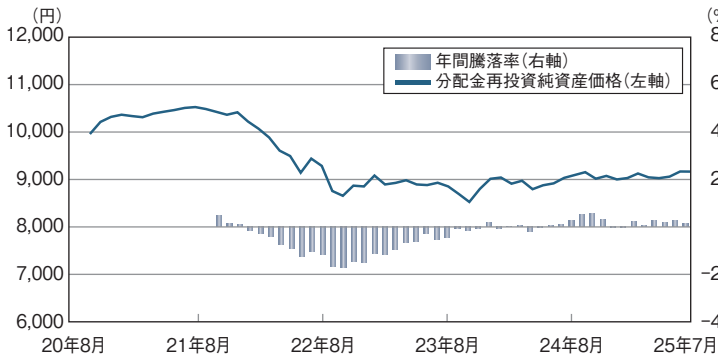
クラスA (NZドル) 受益証券



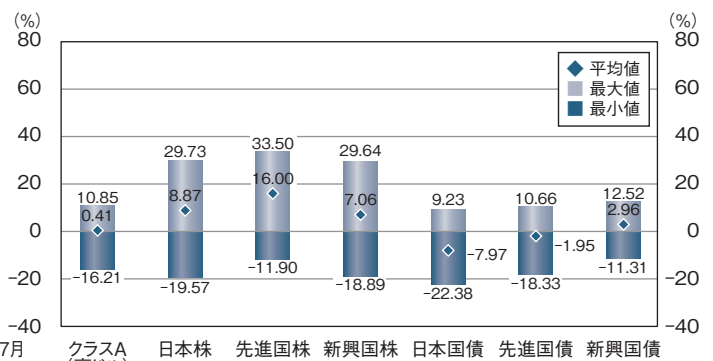
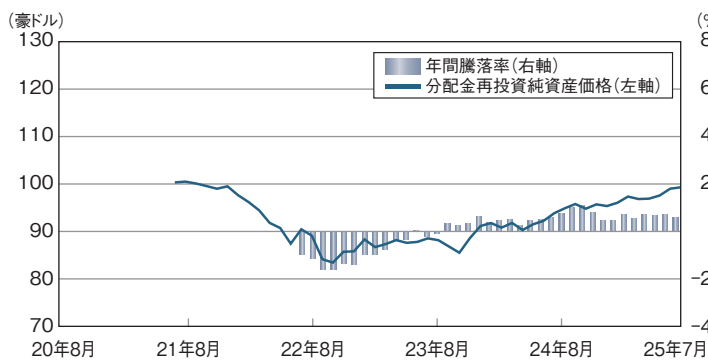
ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンド
クラスA (米ドル) 受益証券



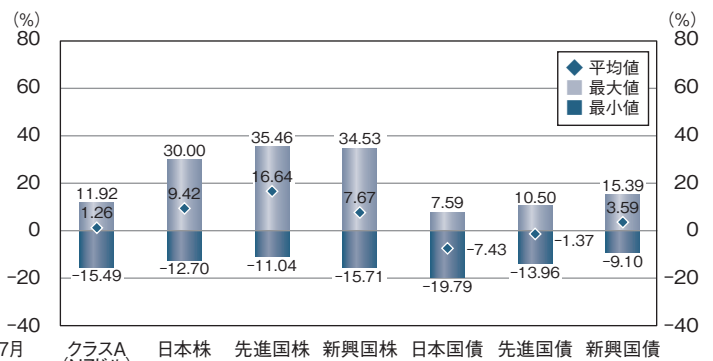
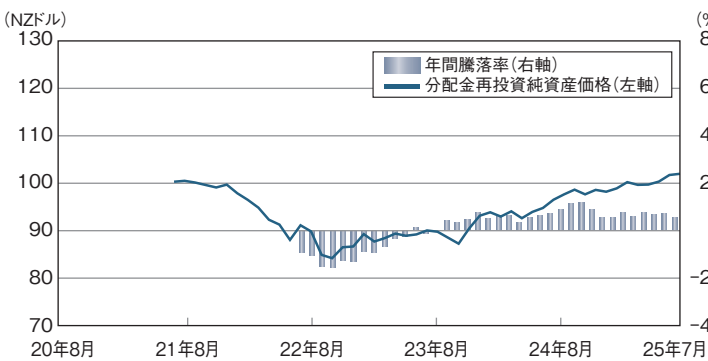
クラスA (円) 受益証券



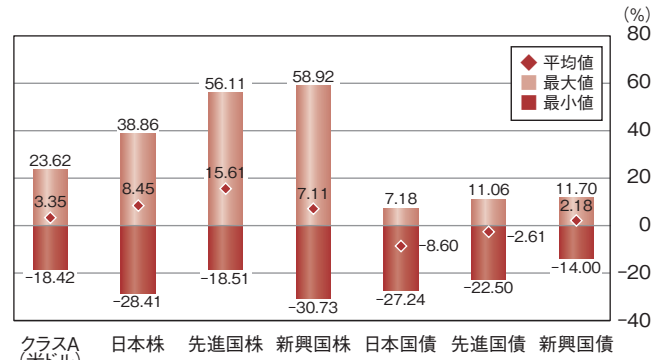
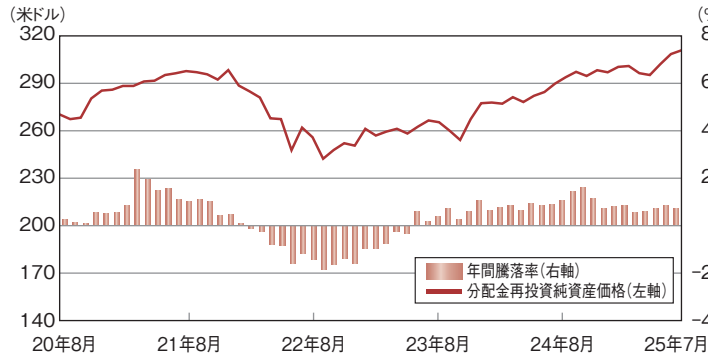
クラスA (豪ドル) 受益証券



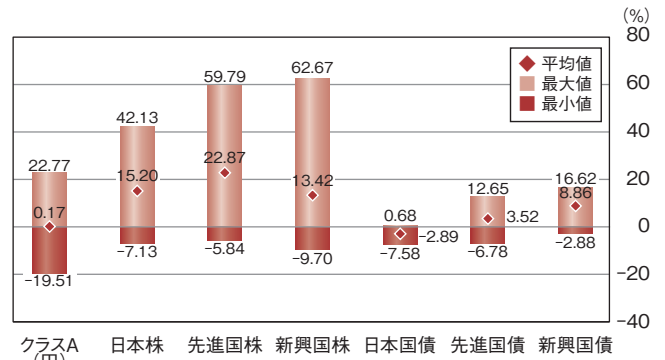
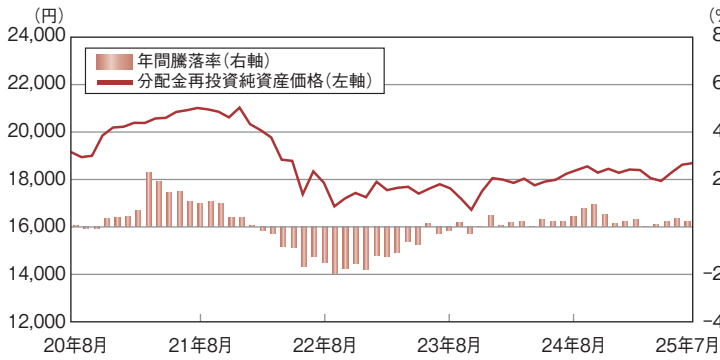
クラスA (NZドル) 受益証券



ジャナス・ハイールド・ファンド
クラスA (米ドル) 受益証券

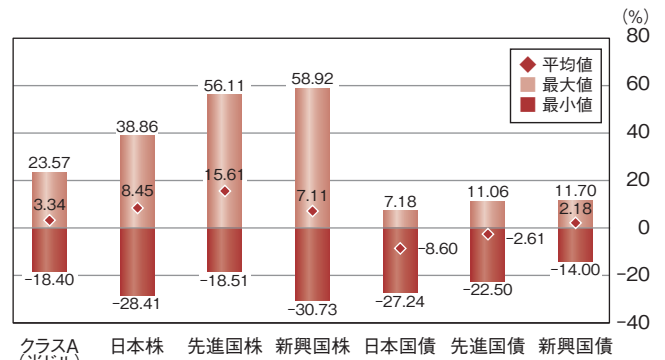
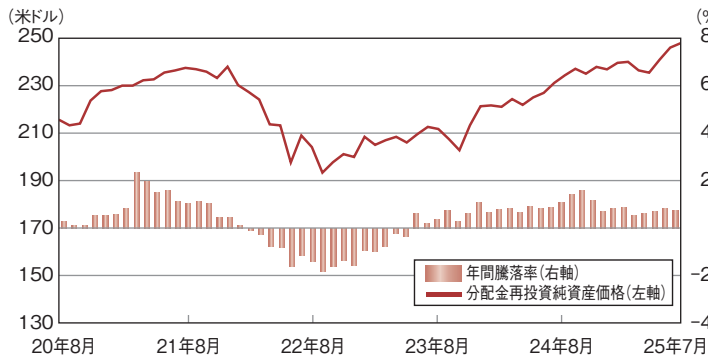


クラスA (円) 受益証券

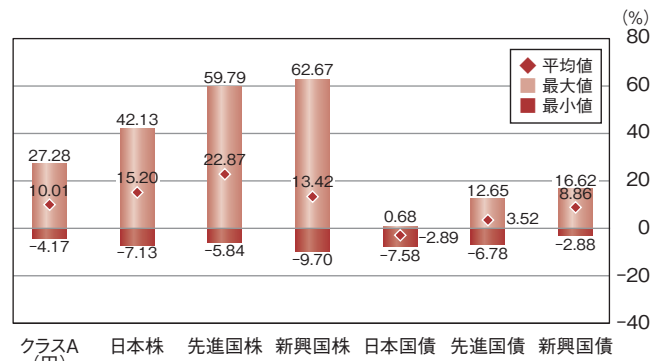
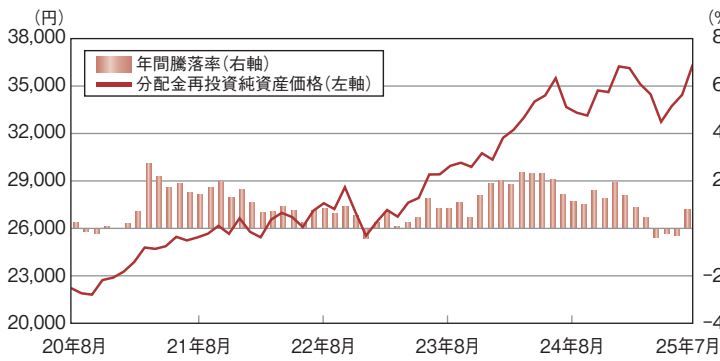


ジャナス・ハイールド・ファンド (毎月分配型)

クラスA (米ドル) 受益証券

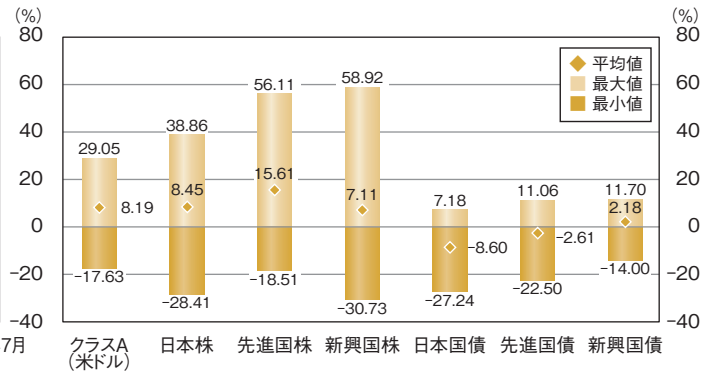
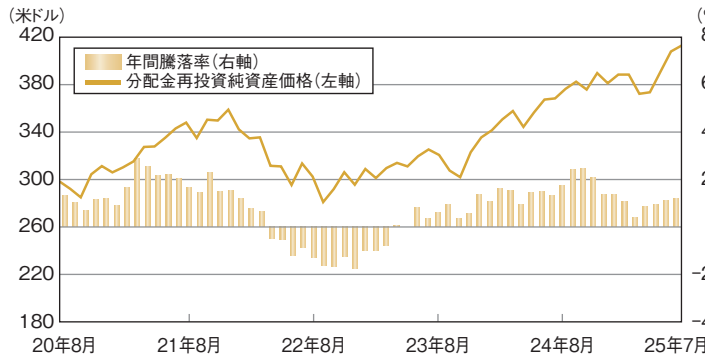


クラスA (円) 受益証券

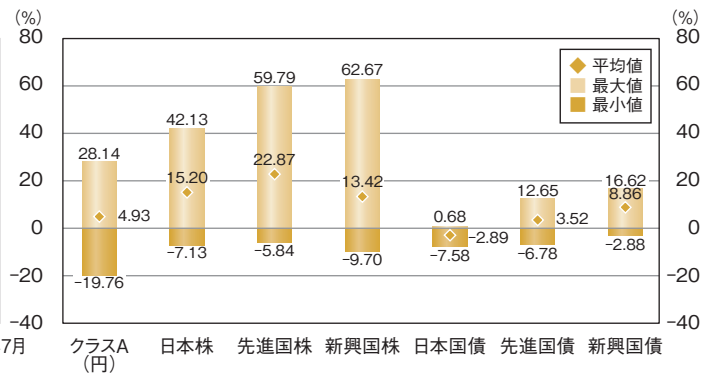


ジャナス・バランス・ファンド

クラスA (米ドル) 受益証券

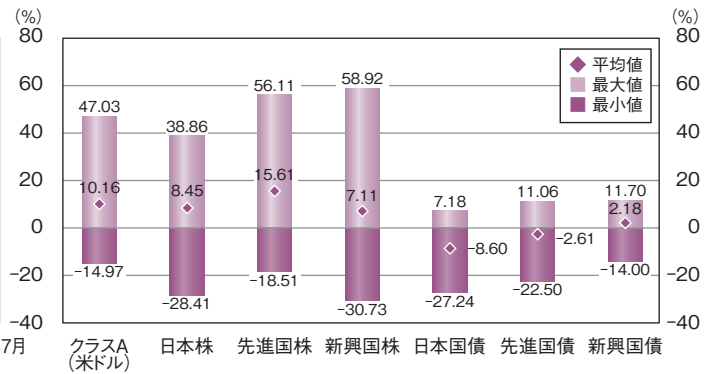
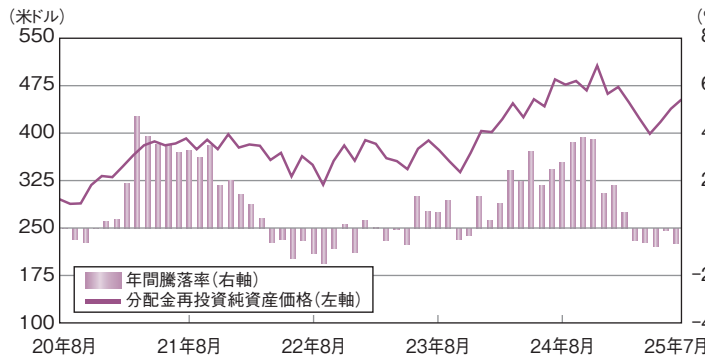


クラスA (円) 受益証券

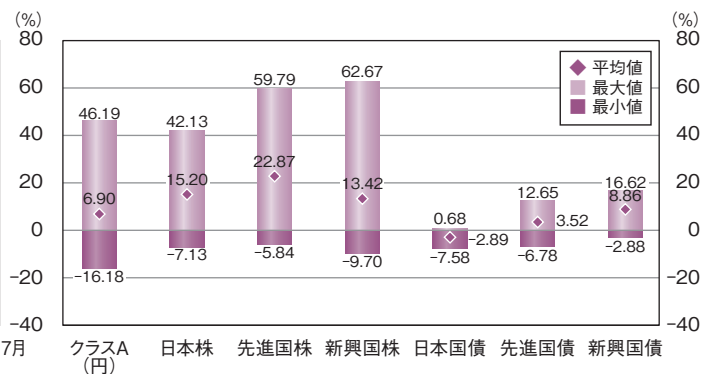
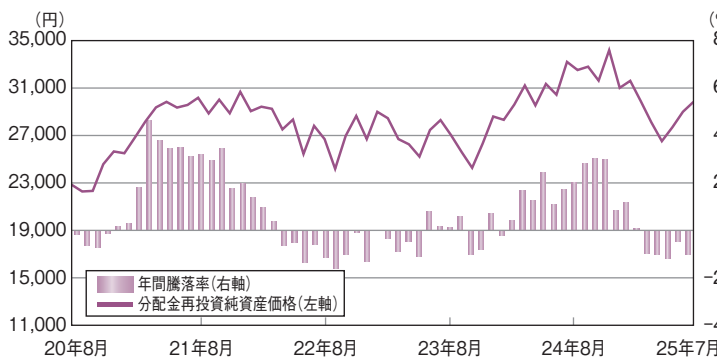


ジャナス・ストラテジック・バリュー・ファンド

クラスA (米ドル) 受益証券

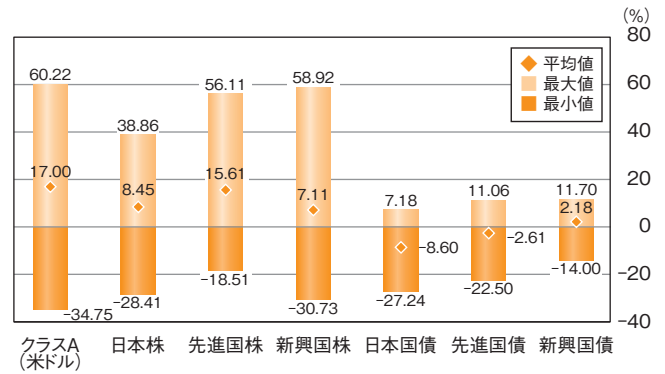
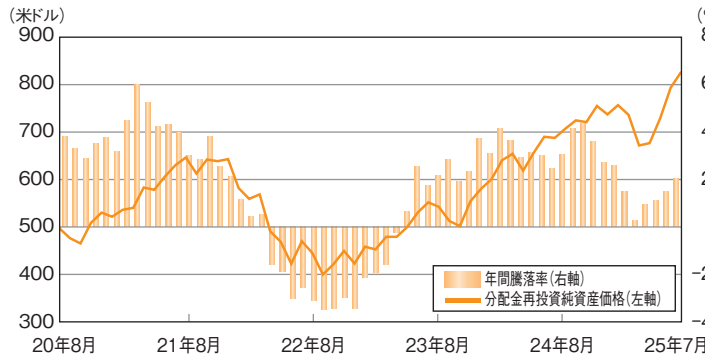


クラスA (円) 受益証券

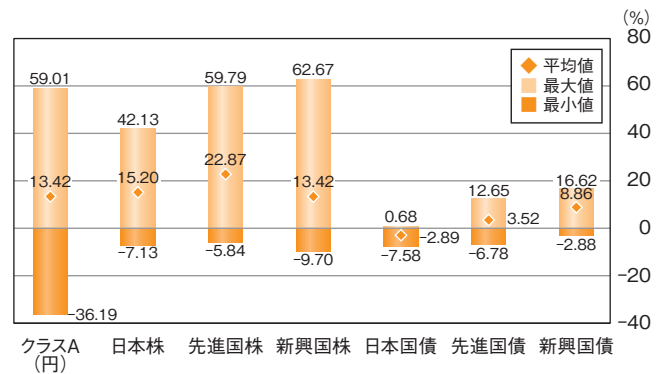
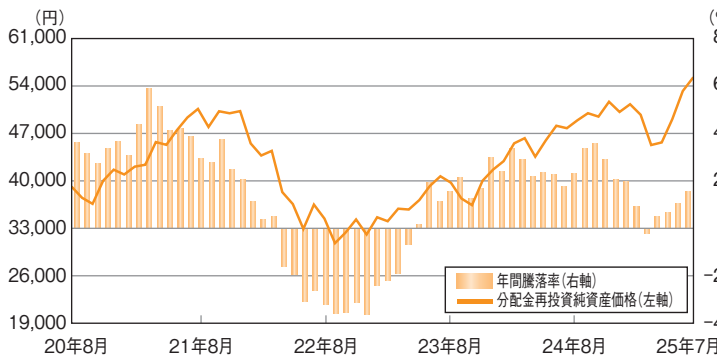


ジャナス・フォーティ・ファンド

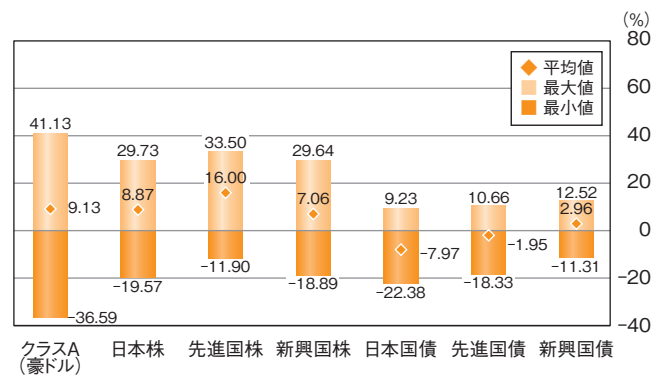
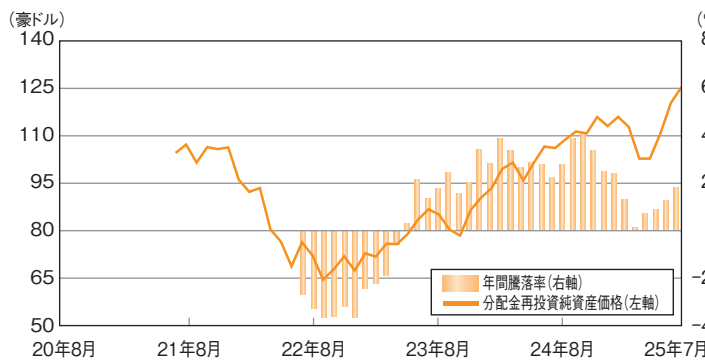
クラスA (米ドル) 受益証券



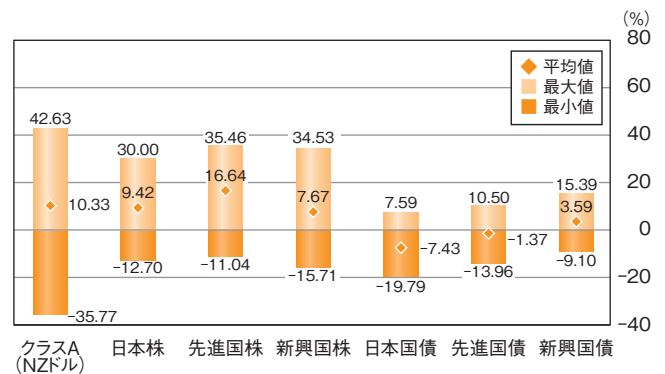
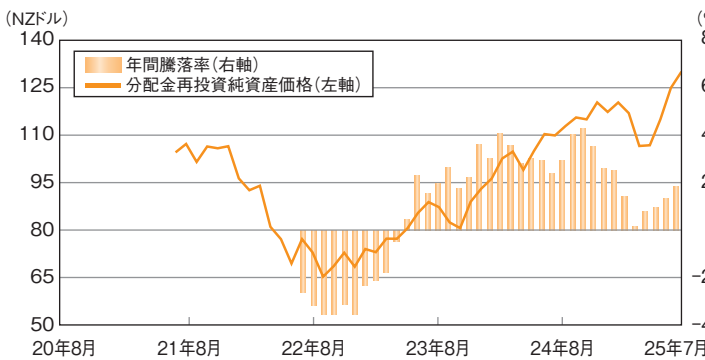
クラスA (円) 受益証券



クラスA (豪ドル) 受益証券

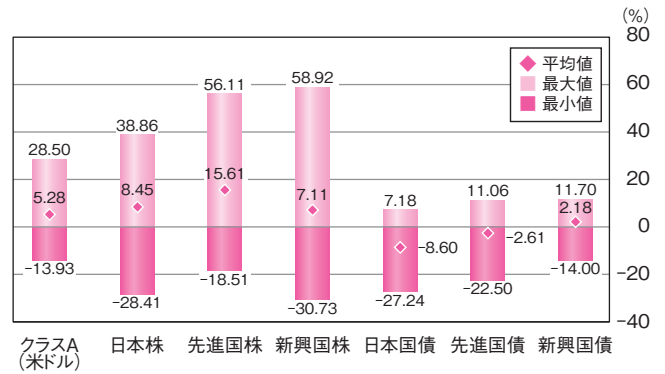
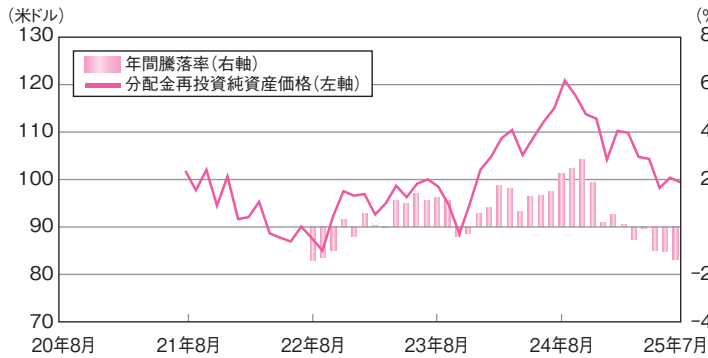


クラスA (NZドル) 受益証券

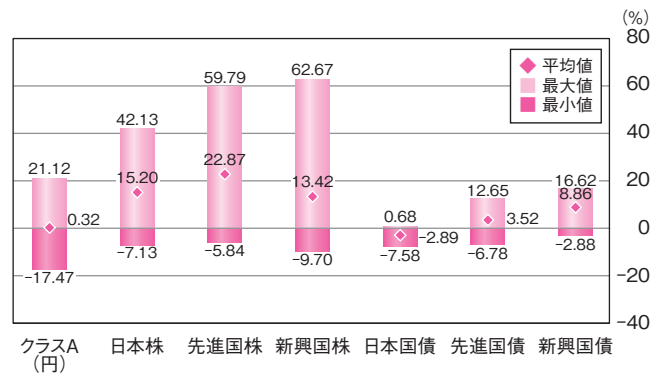
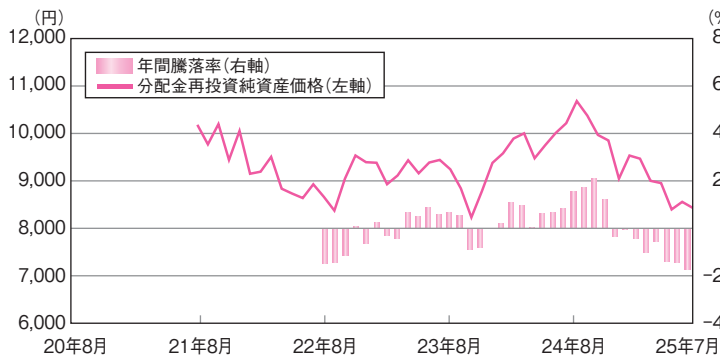


ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンド

クラスA (米ドル) 受益証券

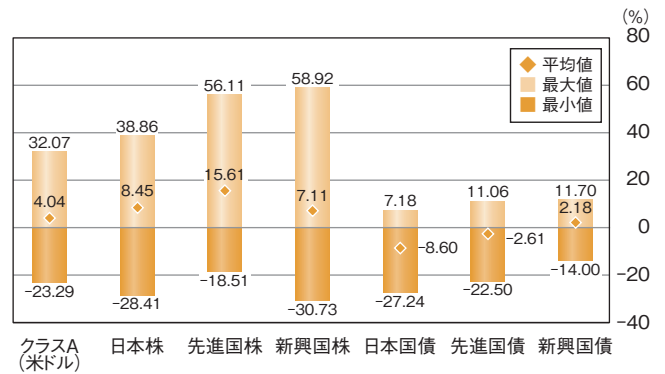
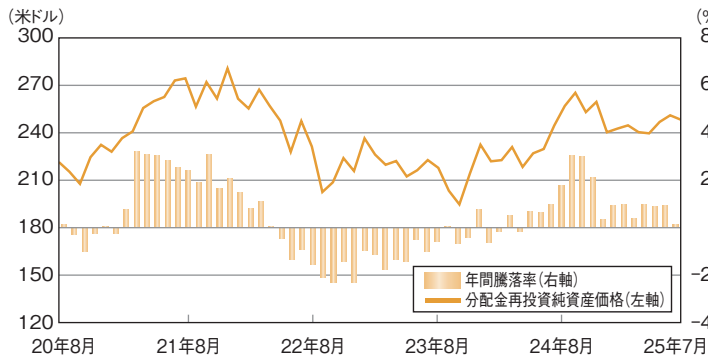


クラスA (円) 受益証券

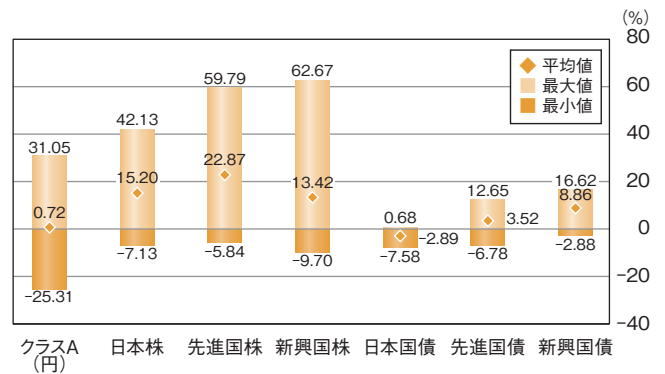
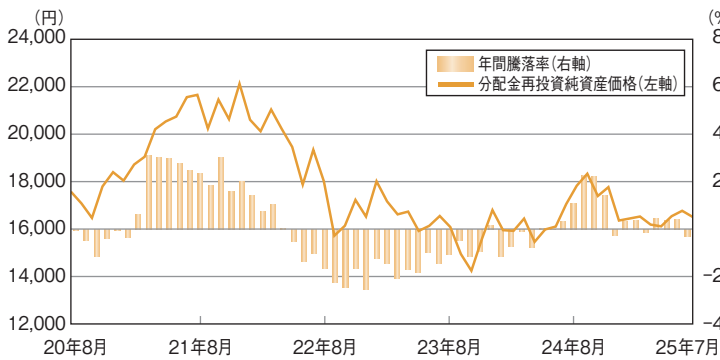


ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンド

クラスA (米ドル) 受益証券



クラスA (円) 受益証券



- *1 2020年8月から2025年7月の5年間の各月末における分配金再投資純資産価格および年間騰落率を表示したものです。ただし、ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンド（クラスA（米ドル）受益証券およびクラスA（円）受益証券）については、2020年10月1日に運用を開始したため、2020年9月30日以前の分配金再投資純資産価格は算出されません。また、ジャナス・フレキシブル・インカム・ファンド（クラスA（豪ドル）受益証券およびクラスA（NZドル）受益証券）、ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンド（クラスA（豪ドル）受益証券およびクラスA（NZドル）受益証券）およびジャナス・フォーティ・ファンド（クラスA（豪ドル）受益証券およびクラスA（NZドル）受益証券）については、2021年7月20日に運用を開始したため、2021年7月19日以前の分配金再投資純資産価格は算出されません。さらに、ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドについては、2021年8月17日に運用を開始したため、2021年8月16日以前の分配金再投資純資産価格は算出されません。
- *2 2020年8月から2025年7月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。ただし、2020年10月1日に運用を開始したジャナス・マルチセクター・インカム・ファンド（クラスA（米ドル）受益証券およびクラスA（円）受益証券）、2021年7月20日に運用を開始したジャナス・フレキシブル・インカム・ファンド（クラスA（豪ドル）受益証券およびクラスA（NZドル）受益証券）、ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンド（クラスA（豪ドル）受益証券およびクラスA（NZドル）受益証券）およびジャナス・フォーティ・ファンド（クラスA（豪ドル）受益証券およびクラスA（NZドル）受益証券）ならびに2021年8月17日に運用を開始したジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドについては、運用開始日以降算出できる値を使用しています。

※分配金再投資純資産価格は1口当たりの値です。

※分配金再投資純資産価格および年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）は、分配金（税引前）を再投資したものと計算した理論上のものであり、実際の純資産価格および実際の純資産価格に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

なお、ジャナス・フレキシブル・インカム・ファンド、ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンド、ジャナス・ハイールド・ファンド（毎月分配型を除きます。）、ジャナス・バランス・ファンド、ジャナス・ストラテジック・バリュー・ファンド、ジャナス・フォーティ・ファンドおよびジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドの各ファンドは2025年7月末まで分配の実績はありません。このため分配金再投資純資産価格は、受益証券1口当たり純資産価格と等しくなります。

※上記はファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

※全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

※各資産クラスの指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して受益証券の各クラスの通貨に換算しています。

<各資産クラスの指数>

日本株 … 東証株価指数（TOPIX）（配当込）
 先進国株 … MSCI-KOKUSAI指数（配当込）（円ベース/米ドルベース/豪ドルベース/NZドルベース）
 新興国株 … MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込）（円ベース/米ドルベース/豪ドルベース/NZドルベース）
 日本国債 … FTSE日本国債インデックス（円ベース/米ドルベース/豪ドルベース）
 先進国債 … FTSE世界先進国債インデックス（円ベース/米ドルベース/豪ドルベース）
 新興国債 … FTSE新興国市場国債インデックス（円ベース/米ドルベース）

※当ファンドの円建てのクラスとの比較においては、円ベースの指数を、米ドル建てのクラスとの比較においては、米ドルベースの指数（日本株の指数については、円ベースの指数を各月末時点の為替レートにより米ドル換算したもの）、豪ドル建てのクラスとの比較においては、豪ドルベースの指数（日本株の指数については、円ベースの指数を各月末時点の為替レートにより豪ドル換算したもの）、新興国債の指数については、米ドルベースの指数を各月末時点の為替レートにより豪ドル換算したもの）、NZドル建てのクラスとの比較においては、NZドルベースの指数（日本株の指数については、円ベースの指数を各月末時点の為替レートによりNZドル換算したもの）、日本国債、先進国債および新興国債の指数については、米ドルベースの指数を各月末時点の為替レートによりNZドル換算したもの）を、それぞれ使用しています。

3. 運用実績

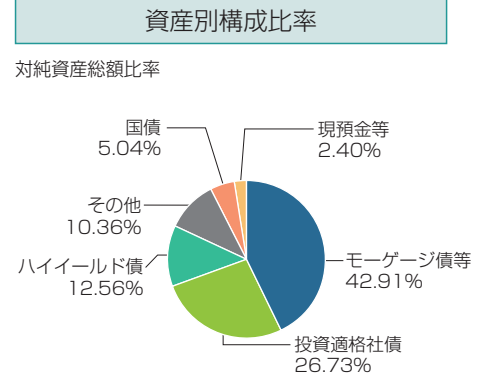
下記に含まれる過去の実績は、将来の結果を保証するものではありません。

「ジャンナス・フレキシブル・インカム・ファンド」の投資状況

1. アンダーライニング・ファンドの投資有価証券の主要銘柄（2025年7月末現在）

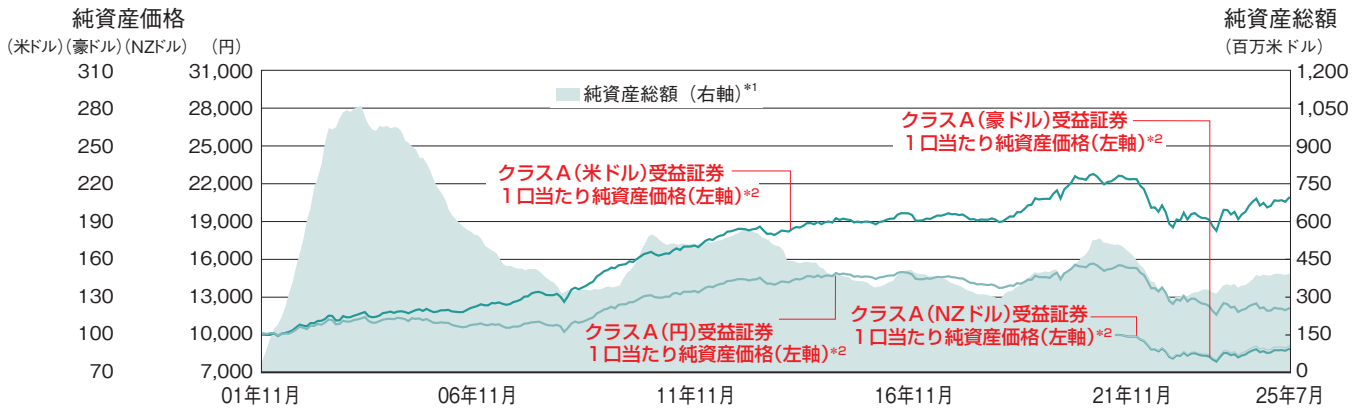
社債組入上位10銘柄 対組入債券時価総額比率

銘柄 ^{*1}	利率 ^{*2}	満期 (年/月/日) ^{*2}	業種 ^{*3}	比率 ^{*4}
ブーズ・アレン・ハミルトン	5.950%	2035/04/15	その他産業	1.07%
チャーター・コミュニケーションズ	6.650%	2034/02/01	通信	0.75%
シティグループ	5.592%	2034/11/19	銀行	0.72%
ウェルズ・ファーゴ	5.244%	2031/01/24	銀行	0.62%
モルガン・スタンレー・プライベート・バンク	4.734%	2031/07/18	銀行	0.60%
ロケット・カンパニーズ	6.375%	2033/08/01	金融会社	0.59%
センティーン	4.250%	2027/12/15	保険	0.57%
コアウィーブ	9.000%	2031/02/01	テクノロジー	0.57%
ボンバルディア	7.450%	2034/05/01	資本財	0.54%
バンク・オブ・アメリカ	5.744%	2036/02/12	銀行	0.54%
合計				6.58%



- *1 実際の社債発行は関連会社が行っている場合があります。
- *2 割引債など利率が無い銘柄、永久債などの満期の無い銘柄は「-」で表示しています。
- *3 業種は、ブルームバーグ債券インデックスの分類に基づきます。
- *4 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

2. 純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格の推移（2001年11月26日（運用開始日前日）から2025年7月末まで）

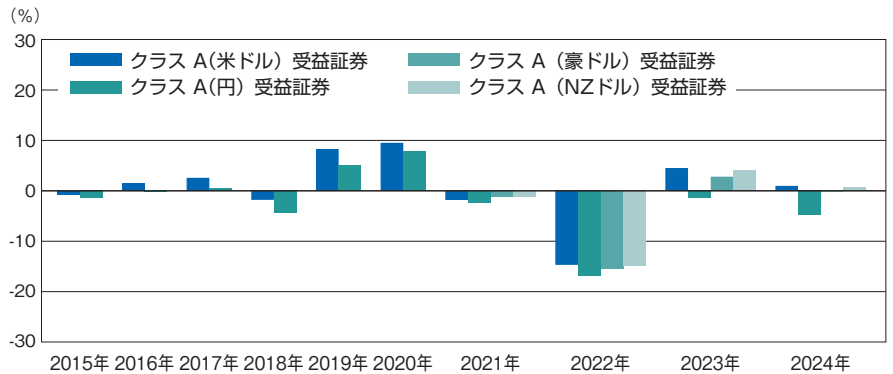


- *1 純資産総額は、ジャンナス・フレキシブル・インカム・ファンドのクラスA受益証券およびクラスB受益証券の各純資産総額の合算です。なお、クラスB受益証券は2017年6月30日までにすべてクラスA受益証券に変換されており、現在募集しておりません。
- *2 1口当たり純資産価格は管理報酬等およびその他の費用控除後の値であり、申込手数料は含まれておりません。

3. 分配の推移

該当事項はありません。

4. 収益率の推移（2015年（クラスA（豪ドル）受益証券およびクラスA（NZドル）受益証券については2021年7月20日）から2024年まで、暦年ベース）



- (注) 収益率(%) = $100 \times (a - b) / b$
 a = 暦年末の1口当たり純資産価格
 b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当たり純資産価格
 2021年のクラスA（豪ドル）受益証券およびクラスA（NZドル）受益証券については、それぞれ受益証券1口当たり当初発行価格である100豪ドルおよび100NZドル

ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンドの投資状況

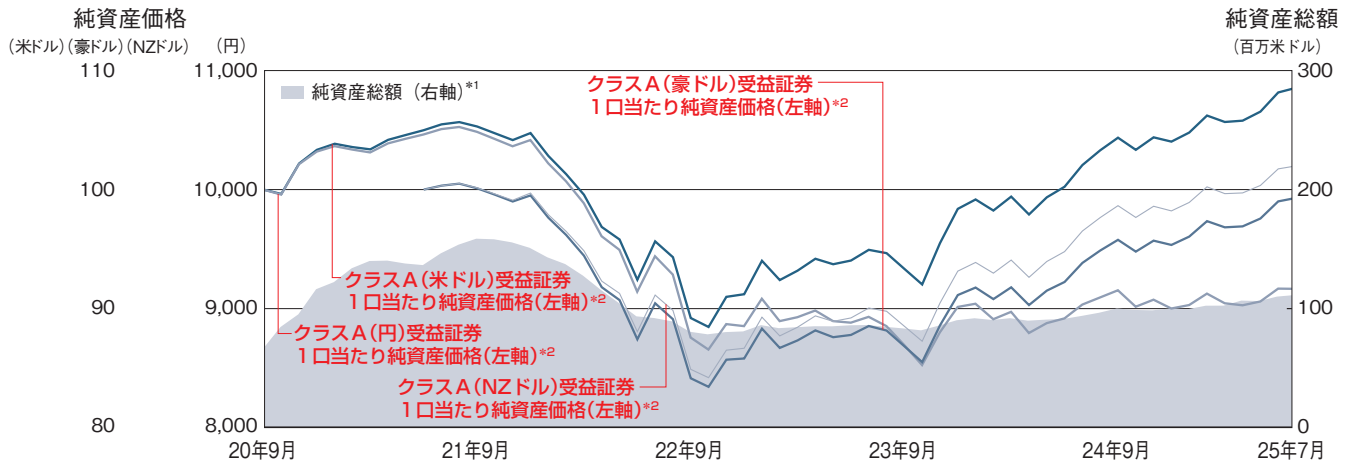
1. アンダーライニング・ファンドの投資有価証券の主要銘柄 (2025年7月末現在)

社債組入上位10銘柄 対組入債券時価総額比率

銘柄 ^{*1}	利率 ^{*2}	満期(年/月/日) ^{*2}	業種 ^{*3}	比率 ^{*4}
ロング・リッジ・エナジー	8.750%	2032/02/15	電力	0.45%
ベリティブ・オペレーティング	10.500%	2030/11/30	素材	0.39%
テバファーマスーティカル・ファイナンス	4.375%	2030/05/09	非景気循環消費財	0.33%
アルダ・メタル・パッケージング	3.000%	2029/09/01	資本財	0.32%
サマーBCホールドコB	6.393%	2030/02/15	通信	0.31%
レイブン・アキュイジション・ホールディングス	6.875%	2031/11/15	景気循環消費財	0.31%
オールウィン・エンターテインメント	4.125%	2031/02/15	景気循環消費財	0.30%
ランド・パレント	8.500%	2030/02/15	運輸	0.29%
フォード・モーター・クレジット	6.500%	2035/02/07	景気循環消費財	0.28%
タセコ・マインズ	8.250%	2030/05/01	素材	0.28%
合計				3.26%

- *1 実際の社債発行は関連会社が行っている場合があります。
- *2 割引債など利率が無い銘柄、永久債などの満期の無い銘柄は「-」で表示しています。
- *3 業種は、ブルームバーグ債券インデックスの分類に基づきます。
- *4 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

2. 純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格の推移 (2020年9月30日 (運用開始日前日) から2025年7月末まで)

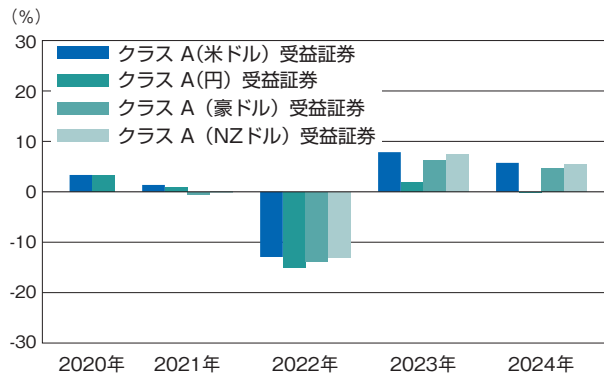


- *1 純資産総額は、ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンドのクラスA受益証券のものです。
- *2 1口当たり純資産価格は管理報酬等およびその他の費用控除後の値であり、申込手数料は含まれておりません。

3. 分配の推移

該当事項はありません。

4. 収益率の推移 (2020年10月1日 (運用開始日) (クラスA (豪ドル) 受益証券およびクラスA (NZドル) 受益証券については2021年7月20日) から2024年まで、暦年ベース)



- (注) 収益率 (%) = $100 \times (a - b) / b$
 a = 暦年末の1口当たり純資産価格
 b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当たり純資産価格
 2020年のクラスA (米ドル) 受益証券およびクラスA (円) 受益証券については、それぞれ受益証券1口当たり当初発行価格である100米ドルおよび10,000円
 2021年のクラスA (豪ドル) 受益証券およびクラスA (NZドル) 受益証券については、それぞれ受益証券1口当たり当初発行価格である100豪ドルおよび100NZドル

ジャナス・ハイイルド・ファンドの投資状況

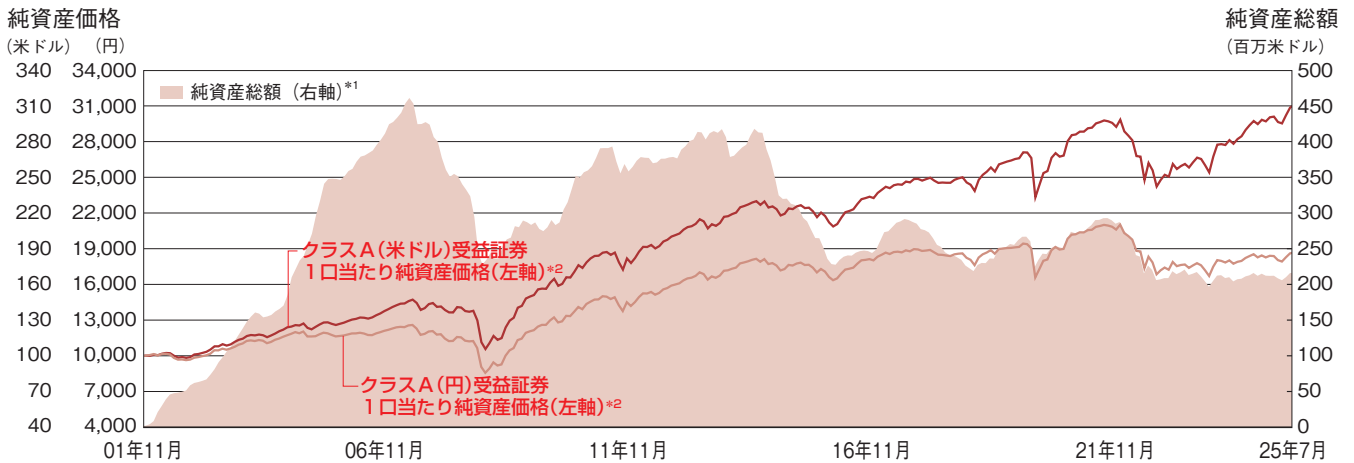
1. アンダーライニング・ファンドの投資有価証券の主要銘柄 (2025年7月末現在)

社債組入上位10銘柄 対組入債券時価総額比率

銘柄 ^{*1}	利率 ^{*2}	満期(年/月/日) ^{*2}	業種 ^{*3}	比率 ^{*4}
FTAIインフラ・エスクロー・ホールディングス	10.500%	2027/06/01	エネルギー	2.04%
ガルダ・ワールド・セキュリティ	6.000%	2029/06/01	景気循環消費財	1.67%
トールグラス・エナジー・パートナーズ	6.000%	2031/09/01	エネルギー	1.57%
ストーンXグループ	7.875%	2031/03/01	証券仲介・資産運用・取引所	1.56%
ライフポイント・ヘルス	10.000%	2032/06/01	非景気循環消費財	1.50%
クラウド・ソフトウェア・グループ	6.500%	2029/03/31	テクノロジー	1.36%
HLFファイナンス/ハーバライフ・インターナショナル	12.250%	2029/04/15	非景気循環消費財	1.32%
ステーション・カジノズ	4.625%	2031/12/01	景気循環消費財	1.30%
ハートランド・デンタル/ハートランド・デンタル・ファイナンス	10.500%	2028/04/30	非景気循環消費財	1.30%
FMGリソース	4.375%	2031/04/01	素材	1.30%
合計				14.92%

- *1 実際の社債発行は関連会社が行っている場合があります。
- *2 割引債など利率が無い銘柄、永久債などの満期の無い銘柄は「-」で表示しています。
- *3 業種は、ブルームバーグ債券インデックスの分類に基づきます。
- *4 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

2. 純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格の推移 (2001年11月26日 (運用開始日前日) から2025年7月末まで)

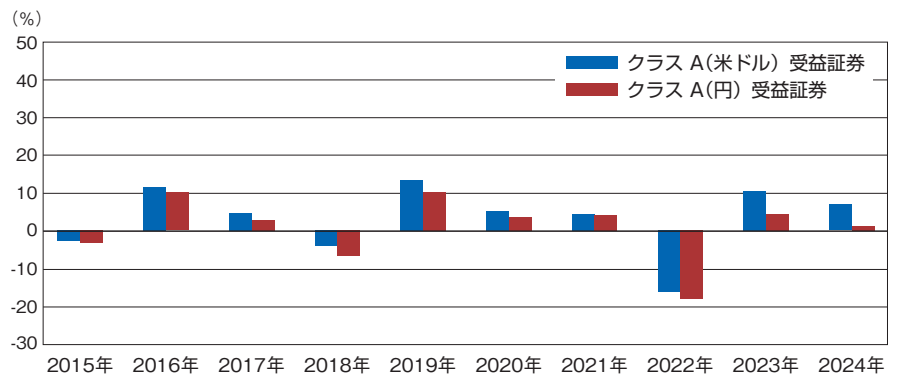


- *1 純資産総額は、ジャナス・ハイイルド・ファンドのクラスA受益証券、クラスB受益証券およびクラスA受益証券 (毎月分配型) の各純資産総額の合算です。なお、クラスB受益証券は2017年6月30日までにすべてクラスA受益証券に変換されており、現在募集しておりません。
- *2 1口当たり純資産価格は管理報酬等およびその他の費用控除後の値であり、申込手数料は含まれておりません。

3. 分配の推移

該当事項はありません。

4. 収益率の推移 (2015年から2024年まで、暦年ベース)



(注) 収益率 (%) = $100 \times (a - b) / b$
 a = 暦年末の1口当たり純資産価格
 b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当たり純資産価格

ジャナス・ハイイルド・ファンド（毎月分配型）の投資状況

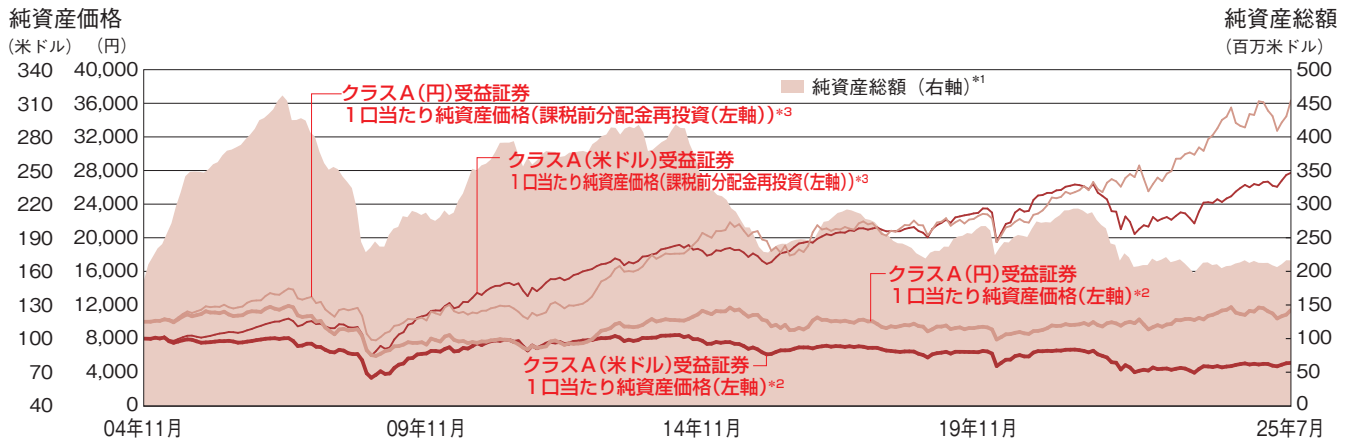
1. アンダーライニング・ファンドの投資有価証券の主要銘柄（2025年7月末現在）

社債組入上位10銘柄 対組入債券時価総額比率

銘柄 ^{*1}	利率 ^{*2}	満期(年/月/日) ^{*2}	業種 ^{*3}	比率 ^{*4}
FTAIインフラ・エスクロー・ホールディングス	10.500%	2027/06/01	エネルギー	2.04%
ガルダ・ワールド・セキュリティ	6.000%	2029/06/01	景気循環消費財	1.67%
トールグラス・エナジー・パートナーズ	6.000%	2031/09/01	エネルギー	1.57%
ストーンXグループ	7.875%	2031/03/01	証券仲介・資産運用・取引所	1.56%
ライフポイント・ヘルス	10.000%	2032/06/01	非景気循環消費財	1.50%
クラウド・ソフトウェア・グループ	6.500%	2029/03/31	テクノロジー	1.36%
HLFファイナンスング/ハーバライフ・インターナショナル	12.250%	2029/04/15	非景気循環消費財	1.32%
ステーション・カジノズ	4.625%	2031/12/01	景気循環消費財	1.30%
ハートランド・デンタル/ハートランド・デンタル・ファイナンス	10.500%	2028/04/30	非景気循環消費財	1.30%
FMGRリソース	4.375%	2031/04/01	素材	1.30%
合計				14.92%

- *1 実際の社債発行は関連会社が行っている場合があります。
- *2 割引債など利率が無い銘柄、永久債などの満期の無い銘柄は「-」で表示しています。
- *3 業種は、ブルームバーグ債券インデックスの分類に基づきます。
- *4 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

2. 純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格の推移（2004年11月29日（運用開始日前日）から2025年7月末まで）



- *1 純資産総額は、ジャナス・ハイイルド・ファンドのクラスA受益証券、クラスB受益証券およびクラスA受益証券（毎月分配型）の各純資産総額の合算です。なお、クラスB受益証券は2017年6月30日までにすべてクラスA受益証券に変換されており、現在募集しておりません。
- *2 1口当たり純資産価格は管理報酬等およびその他の費用控除後の値であり、申込手数料は含まれておりません。
- *3 1口当たり純資産価格（課税前分配金再投資）の値は、管理報酬等およびその他の費用控除後の1口当たり純資産価格に課税前分配金を再投資したものととして算出しており、申込手数料は含まれておりません。

3. 分配の推移

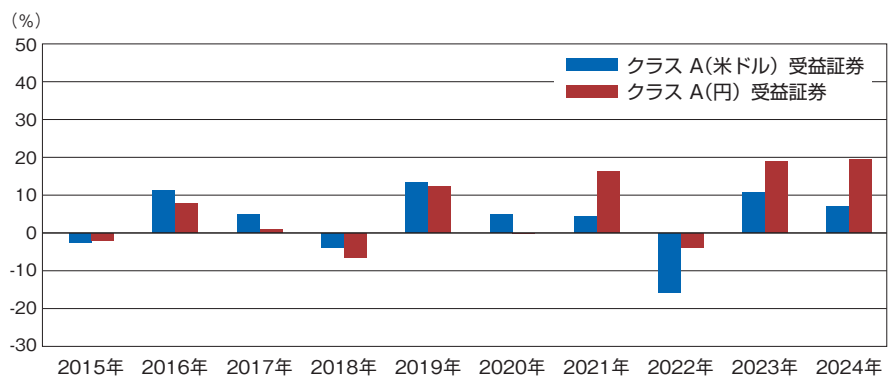
1口当たり課税前分配金実績*

2025年7月末現在

	クラスA (米ドル) 受益証券	クラスA (円) 受益証券
25年2月	0.30ドル	45.82円
25年3月	0.30ドル	44.31円
25年4月	0.30ドル	42.94円
25年5月	0.30ドル	44.05円
25年6月	0.30ドル	43.07円
25年7月	0.30ドル	44.32円
分配金累計	103.25米ドル	11,046.41円

- *2005年1月より分配開始。直近6ヶ月分の分配金について、小数点以下第3位で四捨五入して表示しています。「分配金累計」は運用開始からの累計です。

4. 収益率の推移（2015年から2024年まで、暦年ベース）



- (注) 収益率 (%) = $100 \times (a - b) / b$
 a = 暦年末の1口当たり純資産価格（当該期間の課税前分配金の合計額を加えた額）
 b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当たり純資産価格（分配落の額）

ジャナス・バランス・ファンドの投資状況

1. アンダーライニング・ファンドの投資有価証券の主要銘柄 (2025年7月末現在)

株式組入上位10銘柄 対組入株式時価総額比率

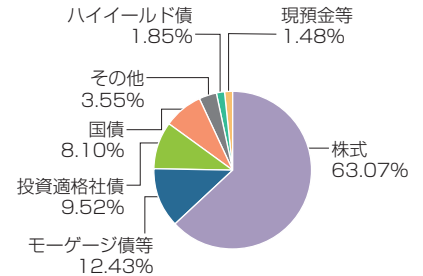
銘柄	業種 ^{*1}	比率 ^{*2}
エヌビディア	情報技術	10.48%
マイクロソフト	情報技術	9.81%
アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	5.22%
アルファベット	コミュニケーション・サービス	4.26%
アップル	情報技術	4.06%
メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	3.81%
マスターカード	金融	3.74%
ブロードコム	情報技術	3.20%
アメリカン・エクスプレス	金融	2.32%
JPモルガン・チェース	金融	2.23%
合計		49.13%

*1 業種は、GICS (世界産業分類基準) に基づきます。

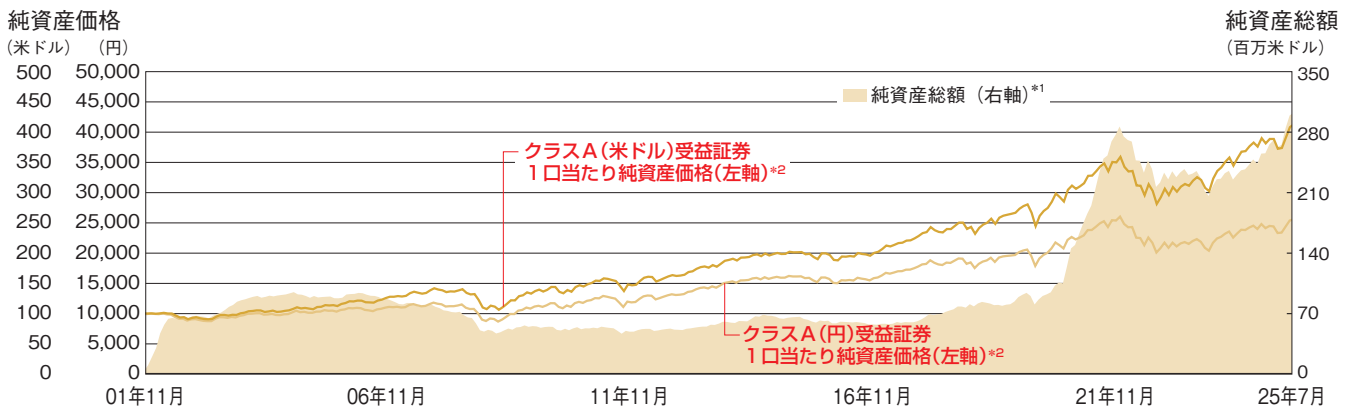
*2 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

資産別構成比率

対純資産総額比率



2. 純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格の推移 (2001年11月26日 (運用開始日前日) から2025年7月末まで)



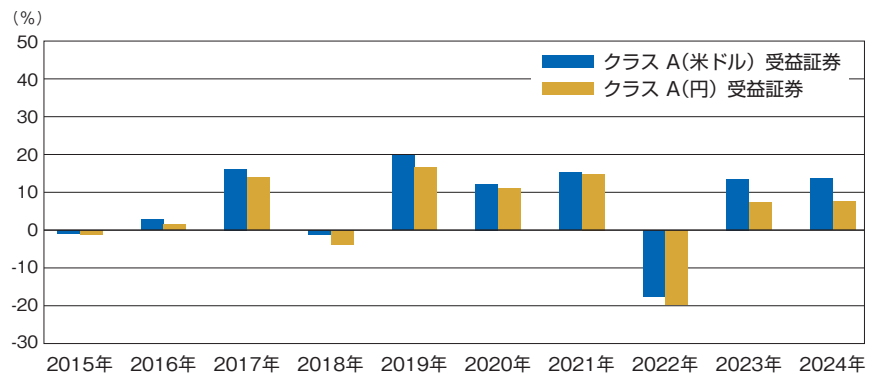
*1 純資産総額は、ジャナス・バランス・ファンドのクラスA受益証券およびクラスB受益証券の各純資産総額の合算です。なお、クラスB受益証券は2017年6月30日までにすべてクラスA受益証券に変換されており、現在募集しておりません。

*2 1口当たり純資産価格は管理報酬等およびその他の費用控除後の値であり、申込手数料は含まれておりません。

3. 分配の推移

該当事項はありません。

4. 収益率の推移 (2015年から2024年まで、暦年ベース)



(注) 収益率 (%) = $100 \times (a - b) / b$
 a = 暦年末の1口当たり純資産価格
 b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当たり純資産価格

ジャナス・ストラテジック・バリュー・ファンドの投資状況

1. アンダーライニング・ファンドの投資有価証券の主要銘柄 (2025年7月末現在)

株式組入上位10銘柄 対組入株式時価総額比率

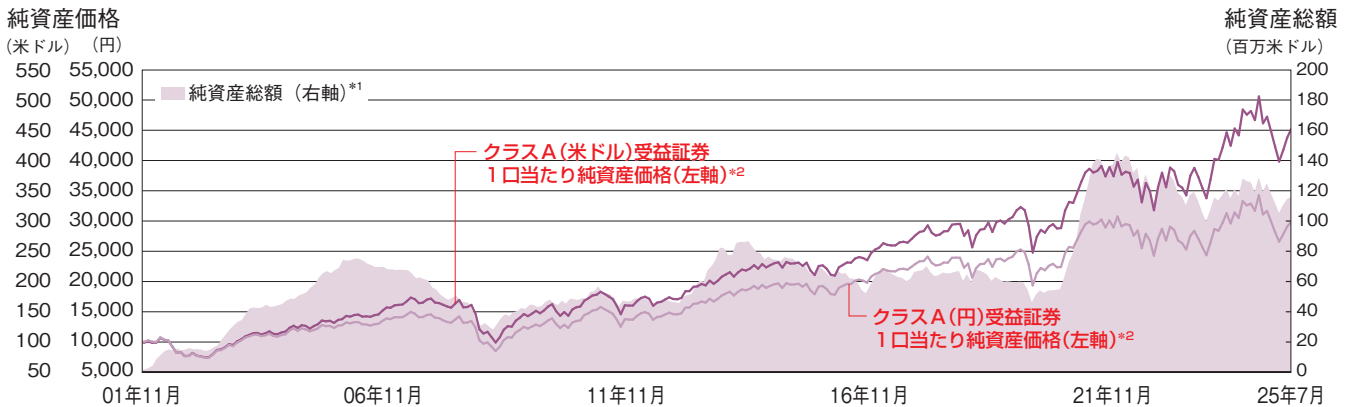
銘柄	業種 ^{*1}	比率 ^{*2}	概要
ウィズダム・ツリー	金融	3.58%	資産運用会社。個人投資家および機関投資家向けにETFなどの金融商品を提供するほか、デジタル資産関連商品などの開発、提供も行う。世界各地で事業を展開。
ボンティエ	情報技術	3.23%	環境センサー、燃料装置、車両搭載型決済ハードウェア、リモート管理・ワークフローソフトウェア、車両追跡装置などを手がける産業機械メーカー。世界各地で事業を展開。
フルトン・ファイナンシャル	金融	2.92%	金融持株会社。総合的なリテールおよびコマースバンキング・サービスを提供する。米国ペンシルベニア、メリーランド、デラウェア、ニュージャージーなどの州で事業を展開。
リテルヒューズ	情報技術	2.65%	ヒューズや回路保護、電力制御、センサーの世界的メーカー。同社製品は、自動車、エレクトロニクス、その他産業全般で使用されている。
カービー	資本財・サービス	2.64%	タンク船運営会社。ミシシッピ川流域やメキシコ湾沿岸で、港に直接接岸できない大型タンカーから石油製品、農薬などの液体をタンク船で輸送するサービスを提供する。
ケーシーズ・ゼネラル・ストアーズ	生活必需品	2.63%	コンビニエンスストア。「ケーシーズ・ゼネラル・ストア」の名称で、食品、飲料水、タバコ製品、美容・健康用品などの販売を手がける。
リンカーン・エレクトリック・ホールディングス	資本財・サービス	2.61%	溶接・溶断・ろう付け製品メーカー。自動車などの製造業で使用する溶接・溶断製品などの生産や、自動接合・組立・切断システムの設計・開発・製造を行う。
アライアント・エナジー	公益事業	2.61%	米国ウィスコンシン州マディソンを拠点とし、中西部で電力・天然ガスを供給する公益事業持株会社。貨物サービスを提供するさまざまな事業への投資も手がける。
ウィントラスト・ファイナンシャル	金融	2.59%	銀行持株会社。複数の銀行を保有。米国イリノイ州シカゴ郊外で地域を基盤とする各種銀行サービスを提供。個人、企業、地方政府機関等にさまざまな商業銀行業務を提供する。
アクシス・キャピタル・ホールディングス	金融	2.57%	子会社を通じて、損害保険、労働者災害補償保険、専門職賠償責任保険、災害保険、海上保険、航空保険などの専門保険および再保険商品を提供。世界各地で事業を展開。
合計		28.02%	

*1 業種は、GICS（世界産業分類基準）に基づきます。

(概要の出所：ブルームバーグおよび各社)

*2 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

2. 純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格の推移 (2001年11月26日 (運用開始日前日) から2025年7月末まで)



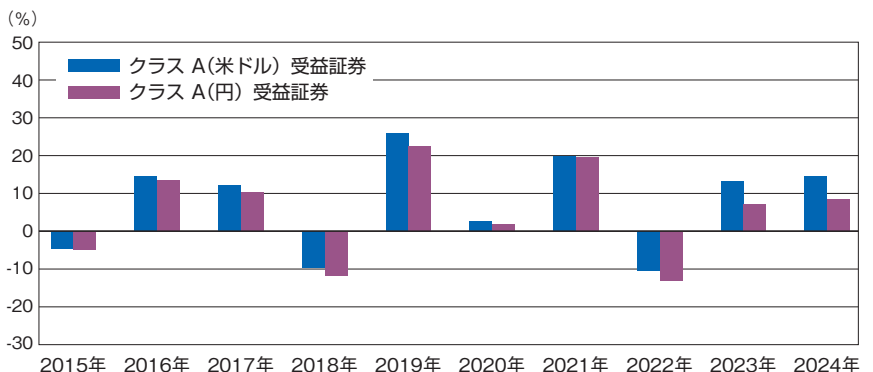
*1 純資産総額は、ジャナス・ストラテジック・バリュー・ファンドのクラスA受益証券およびクラスB受益証券の各純資産総額の合算です。なお、クラスB受益証券は2017年6月30日までにすべてクラスA受益証券に変換されており、現在募集していません。

*2 1口当たり純資産価格は管理報酬等およびその他の費用控除後の値であり、申込手数料は含まれておりません。

3. 分配の推移

該当事項はありません。

4. 収益率の推移 (2015年から2024年まで、暦年ベース)



(注) 収益率 (%) = $100 \times (a - b) / b$
 a = 暦年末の1口当たり純資産価格
 b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当たり純資産価格

ジャナス・フォーティ・ファンドの投資状況

1. アンダーライニング・ファンドの投資有価証券の主要銘柄 (2025年7月末現在)

株式組入上位10銘柄 対組入株式時価総額比率

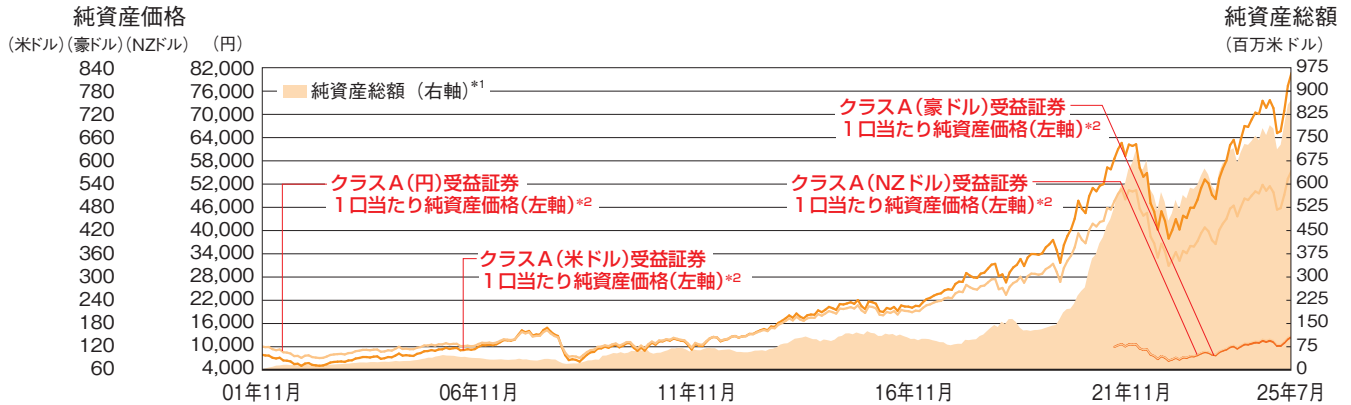
銘柄	業種*1	比率*2	概要
エヌビディア	情報技術	10.44%	GPUと呼ばれる画像処理に必要な半導体の設計を手がける企業。特に生成AI(人工知能)に不可欠な高性能GPUの開発に注力する。
マイクロソフト	情報技術	10.36%	PC用オペレーティングシステム「Windows」や、ビジネス用ソフト「Office」で知られる世界的ソフトウェア・メーカー。クラウドや生成AI(人工知能)への投資も行う。
アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	8.79%	グローバルに展開するインターネット小売大手。動画配信や電子書籍なども手がけるほか、クラウドサービスでも世界最大規模を誇る。
ブロードコム	情報技術	5.58%	通信向け半導体の世界最大手企業。半導体及びインフラ・ソフトウェア製品の設計・開発・提供を行う。大規模データセンターに使われる生成AI(人工知能)システムも手がける。
オラクル	情報技術	5.17%	ソフトウェアメーカー。企業の情報管理ソフトウェアを手掛け、データベース、アプリケーション開発、業務用アプリケーションなどを提供。
メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	5.12%	「フェイスブック」や「インスタグラム」などのSNSを運営するテクノロジー企業。近年はVR(仮想現実)やAI(人工知能)への投資も積極的に手がける。
マスターカード	金融	3.70%	世界の200を超える国・地域で事業を展開するクレジットカード会社大手。デビットカードやATMなど電子決済サービスを幅広く手がける。
アップル	情報技術	3.67%	スマートフォン「iPhone」のほか、デジタル端末、パソコンなどを開発、製造、販売する巨大テクノロジー企業。音楽や映像の配信サービスも手がける。
台湾積体回路製造 [TSMC/台湾セミコンダクター]	情報技術	3.35%	半導体受託生産(ファウンドリ)の世界最大手。設計や開発は行わず、大手ハイテク企業や半導体メーカーからの委託によりモバイル機器やデータセンター向けの半導体を製造する。
ブラックストーン	金融	3.23%	投資会社。不動産、ヘッジファンド、プライベートエクイティ、レバレッジド・ローン、優先弁済債務、救済資金調達に注力する。世界各地で事業を展開。
合計		59.43%	

*1 業種は、GICS(世界産業分類基準)に基づきます。

(概要の出所:ブルームバーグおよび各社)

*2 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

2. 純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格の推移 (2001年11月26日(運用開始日前日)から2025年7月末まで)



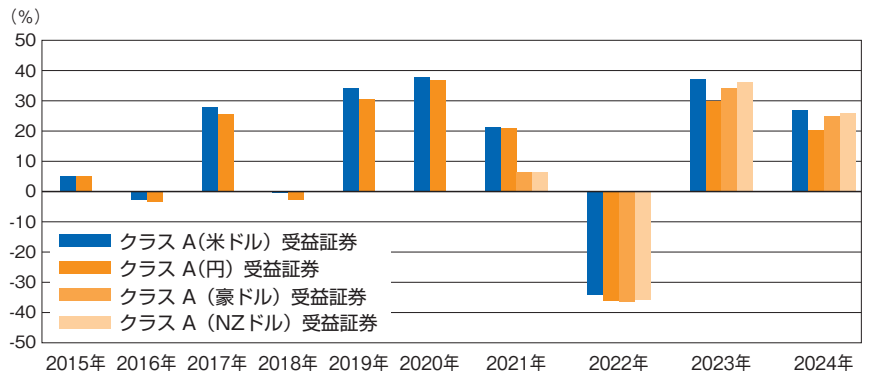
*1 純資産総額は、ジャナス・フォーティ・ファンドのクラスA受益証券およびクラスB受益証券の各純資産総額の合算です。なお、クラスB受益証券は2017年6月30日までにすべてクラスA受益証券に変換されており、現在募集しておりません。

*2 1口当たり純資産価格は管理報酬等およびその他の費用控除後の値であり、申込手数料は含まれておりません。

3. 分配の推移

該当事項はありません。

4. 収益率の推移 (2015年(クラスA(豪ドル)受益証券およびクラスA(NZドル)受益証券)については2021年7月20日)から2024年まで、暦年ベース)



(注) 収益率(%) = 100 × (a - b) / b

a = 暦年末の1口当たり純資産価格

b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当たり純資産価格

2021年のクラスA(豪ドル)受益証券およびクラスA(NZドル)受益証券については、それぞれ受益証券1口当たり当初発行価格である100豪ドルおよび100NZドル

ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドの投資状況

1. アンダーライニング・ファンドの投資有価証券の主要銘柄 (2025年7月末現在)

株式組入上位10銘柄 対組入株式時価総額比率

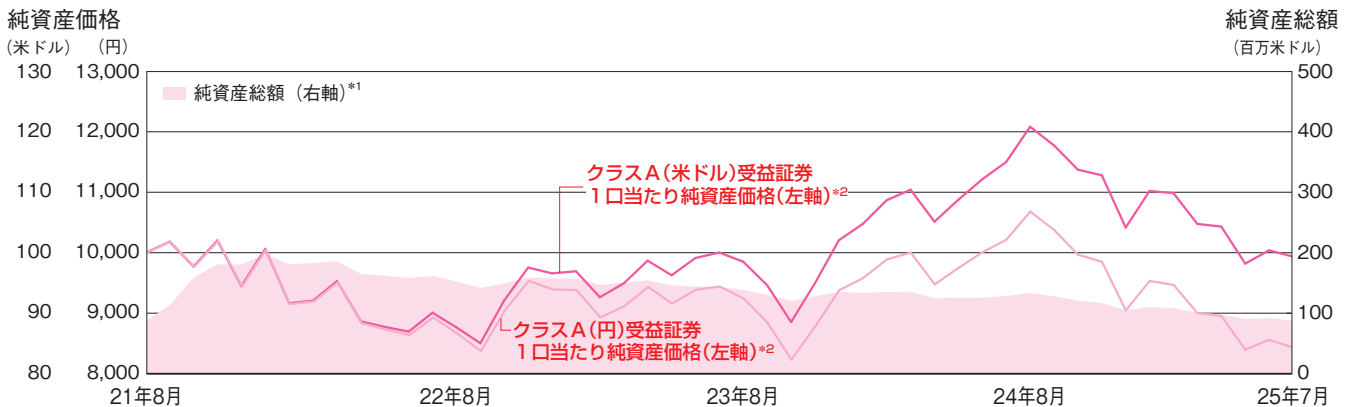
銘柄	業種 ^{*1}	比率 ^{*2}	概要
イーライリリー・アンド・カンパニー	医薬品	8.67%	糖尿病、がんなどに対する治療薬の開発・製造・販売を手がける医薬品会社。近年は肥満症治療薬やアルツハイマー病治療薬の開発にも注力する。
アストラゼネカ	医薬品	4.45%	持株会社。子会社を通じ、医薬・医療製品の研究、製造、販売を手がける。消化器系、腫瘍、循環器系、呼吸器系、中枢神経系、疼痛管理、麻酔、感染症の8分野において事業を展開する。
ジョンソン・エンド・ジョンソン	医薬品	3.55%	製薬会社。消費者向けヘルスケア製品のほか、医療用機器、診断薬、医薬品などを製造。世界各地で販売。
ユナイテッドヘルス・グループ	ヘルスケア・サービス	3.45%	企業や個人に医療保険プランを提供する米国最大の民間医療保険会社。病院などの運営効率を上げる医療向けITサービスなども手がける。
ボストン・サイエンティフィック	医療機器	3.41%	医療器具メーカー。最小侵襲医療具の開発、製造、販売に従事する。製品は心臓病治療、内視鏡、泌尿器医療、婦人科などの分野で使用される。
アボット・ラボラトリーズ	医療機器	3.29%	ヘルスケア製品メーカー。医薬品、診断用製品、医療機器、栄養食品などの研究、開発、製造、販売およびサービスを展開する。関連会社や代理店を通じて、世界各地で製品を販売。
アルジェンX	バイオテクノロジー	3.05%	全身型重症筋無力症など、重度の自己免疫疾患を対象とした医薬品を開発するオランダ・アムステルダム拠点のバイオテクノロジー企業。
サノフィ	医薬品	2.92%	処方薬やワクチンの研究・開発・製造を手がける製薬会社。循環器疾患、血栓症、代謝症候群(メタボ)、中枢神経障害、内科、腫瘍などを対象に薬品やワクチンを開発。
アッヴィ	バイオテクノロジー	2.76%	バイオ製薬会社。医薬品の研究・開発に従事。慢性腎疾患、C型肝炎、がん、婦人科系疾患、多発性硬化症、パーキンソン病、アルツハイマー病などを対象とした治療薬を製造。
アムジェン	バイオテクノロジー	2.71%	独立系のバイオ医薬品メーカー。重篤な疾患を対象とする治療薬の発見、開発、製造、販売を手がけるほか、治療法、細胞生物学や分子生物学に基礎を置いた新薬の開発に注力。
合計		38.27%	

*1 業種は、当社の分類に基づきます。

(概要の出所：ブルームバーグおよび各社)

*2 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

2. 純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格の推移 (2021年8月16日(運用開始日前日) から2025年7月末まで)



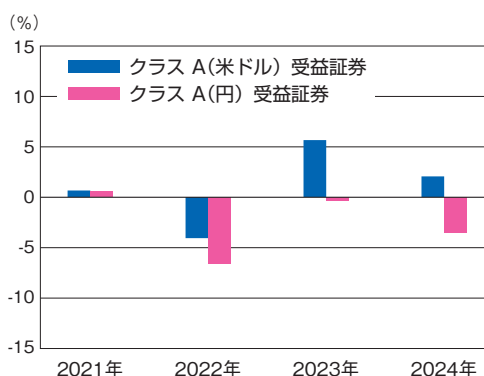
*1 純資産総額は、ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドのクラスA受益証券のものです。

*2 1口当たり純資産価格は管理報酬等およびその他の費用控除後の値であり、申込手数料は含まれておりません。

3. 分配の推移

該当事項はありません。

4. 収益率の推移 (2021年8月17日(運用開始日) から2024年まで、暦年ベース)



(注) 収益率 (%) = $100 \times (a - b) / b$
 a = 暦年末の1口当たり純資産価格
 b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当たり純資産価格

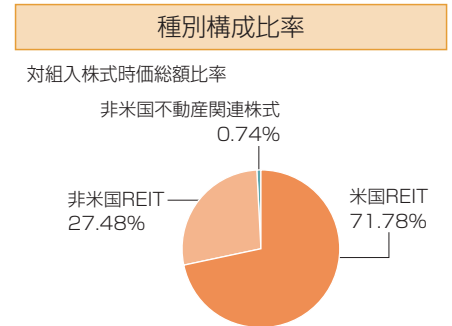
2021年のクラスA(米ドル)受益証券およびクラスA(円)受益証券については、それぞれ受益証券1口当たり当初発行価格である100ドルおよび10,000円

ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンドの投資状況

1. アンダーライニング・ファンドの投資有価証券の主要銘柄 (2025年7月末現在)

組入上位5銘柄 対組入証券時価総額比率

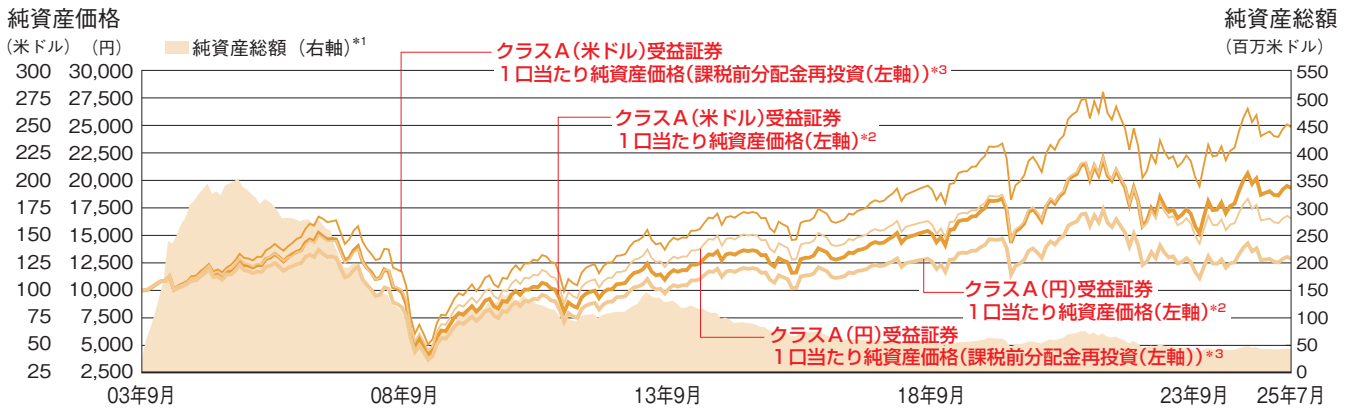
銘柄	国名	業種*1	比率*2
デジタル・リアルティ・トラスト	米国	データセンターREIT	5.38%
VICIプロパティーズ	米国	その他の専門REIT	4.97%
ウェルタワー	米国	ヘルスケアREIT	4.68%
ベントス	米国	ヘルスケアREIT	4.37%
グッドマン・グループ	オーストラリア	工業用REIT	4.27%
合計			23.67%



*1 業種は、GICS (世界産業分類基準) に基づきます。

*2 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

2. 純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格の推移 (2003年9月29日 (運用開始日前日) から2025年7月末まで)



*1 純資産総額は、ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンドのクラスA受益証券 (四半期分配型) およびクラスB受益証券 (四半期分配型) の各純資産総額の合算です。なお、クラスB受益証券は2017年6月30日までにすべてクラスA受益証券に変換されており、現在募集していません。

*2 1口当たり純資産価格は管理報酬等およびその他の費用控除後の値であり、申込手数料は含まれておりません。

*3 1口当たり純資産価格 (課税前分配金再投資) の値は、管理報酬等およびその他の費用控除後の1口当たり純資産価格に課税前分配金を再投資したものととして算出してあり、申込手数料は含まれておりません。

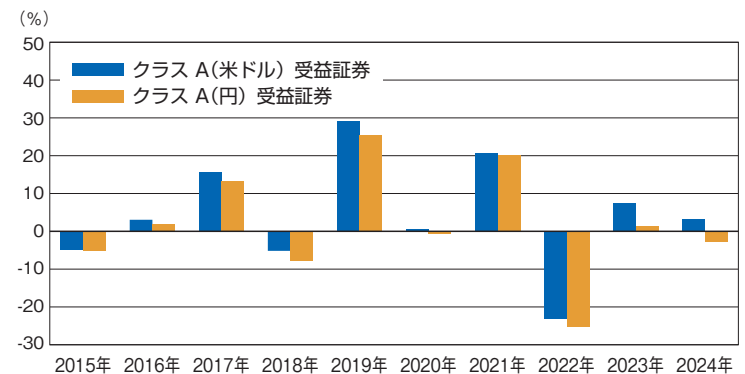
3. 分配の推移

1口当たり課税前分配金実績* 2025年7月末現在

	クラスA (米ドル) 受益証券	クラスA (円) 受益証券
24年8月	0.10米ドル	7.00円
24年11月	0.10米ドル	6.90円
25年2月	0.10米ドル	6.82円
25年5月	0.10米ドル	6.80円
分配金累計	29.25米ドル	2,617.26円

*2004年2月より分配開始。直近1年分の分配金について、小数点以下第3位で四捨五入して表示しています。「分配金累計」は運用開始からの累計です。

4. 収益率の推移 (2015年から2024年まで、暦年ベース)



(注) 収益率 (%) = $100 \times (a - b) / b$
 a = 暦年末の1口当たり純資産価格 (当該期間の課税前分配金の合計額を加えた額)
 b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当たり純資産価格 (分配額の額)

4. 手続・手数料等

(1) お申込みメモ

募集期間	2025年7月1日（火）から2026年6月30日（火）まで ※上記期間は、同期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新される予定です。
購入受付	原則として、取扱日 ^(注1) の午後3時30分（日本時間）までに、販売会社または販売取扱会社所定の事務手続きが完了したものを当日の申込受付分とします。当該受付時間を過ぎた場合は、翌取扱日の受付になります。ただし、販売会社または販売取扱会社によっては、受付時間が異なる場合、または受付が行われない日がある場合がありますので、詳細は販売会社または販売取扱会社にご確認ください。
購入単位	販売会社または販売取扱会社によって異なります。
購入価格	原則として、申込みを受領したファンド営業日 ^(注2) に計算される受益証券1口当たりの純資産価格です。
購入代金	販売会社または販売取扱会社が申込みを受け付けた日から起算して5取扱日 ^(注1) （以下「払込期日」といいます。）までに、販売会社または販売取扱会社に対して、申込金額および申込手数料（消費税等相当額を含みます。）（以下「申込代金」と総称します。）をお支払いください。 ※原則として当ファンドの各サブファンドの各クラス受益証券の通貨でお支払いください。 ※販売会社または販売取扱会社の定めるところにより、投資家に対して、払込期日以前に申込代金の支払いを依頼する場合があります。 ※申込手数料については、後掲「(2) サブファンドの費用」をご参照ください。
換金（買戻し）受付	原則として、取扱日 ^(注1) の午後3時30分（日本時間）までに、販売会社または販売取扱会社所定の事務手続きが完了したものを当日の申込受付分とします。当該受付時間を過ぎた場合は、翌取扱日の受付になります。ただし、販売会社または販売取扱会社によっては、受付時間が異なる場合、または受付が行われない日がある場合がありますので、詳細は販売会社または販売取扱会社にご確認ください。
換金（買戻し）単位	販売会社または販売取扱会社によって異なります。
換金（買戻し）価格	原則として、換金（買戻し）請求を受領したファンド営業日 ^(注2) に計算される受益証券1口当たりの純資産価格です。
換金（買戻し）代金	販売会社または販売取扱会社が換金（買戻し）請求を受け付けた日から起算して10取扱日 ^(注1) 以内に換金（買戻し）代金が支払われます。 ※原則として当ファンドの各サブファンドの各クラス受益証券の通貨で支払われます。
換金（買戻し）制限	管理会社は、ファンド営業日 ^(注2) に換金（買戻し）できるサブファンドの受益証券（他のサブファンドの受益証券に転換するために換金（買戻し）された受益証券も含みます。）の数を当該サブファンドの発行されている総受益証券数の10%以内に制限することができます。
購入・換金（買戻し）の受付の中止および停止	管理会社は、申込みまたは換金（買戻し）を中止する場合があります。
信託期間	原則として無期限（2001年7月31日当ファンド設定）
繰上償還	以下の場合には、管理会社または保管受託会社は信託証書を終了し、当ファンドまたは当該サブファンドを清算することができます。 ○当ファンドまたは当該サブファンドの総額、維持費用およびその他管理会社に関連すると考える事項等を考慮した上で、実際的ではない、推奨できない、もしくは当ファンドまたは当該サブファンドを継続することが受益者の利益にならないと管理会社が判断した場合 ○ユニット・トラスト法に基づく当ファンドの認可が取消された場合 管理会社の管理者としての任命が終了した場合、保管受託会社は当ファンドを終了する権限を有します。 サブファンドの純資産総額が3日連続して3,000万米ドルを下回った場合、管理会社は受益者に対し書面により通知することで、当該サブファンドを終了することができます。 その他の詳細な条件については請求目論見書をご確認ください。

信託証書の変更手続	原則として、保管受託会社および管理会社は、アイルランド中央銀行の事前の承認を得て、受益者総会の通常決議による承認を経て、当ファンド証書の規定を変更、修正または追加することができます。
決算日	原則として毎年12月31日
収益分配	ジャナス・ハイールド・ファンド クラスA (米ドル/円) 受益証券 (毎月分配型) は、原則として毎月分配を行います。 ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンド クラスA (米ドル/円) 受益証券 (四半期分配型) は、原則として四半期に一度分配を行います。 ただし、将来の分配金の支払いおよびその金額を保証するものではありません。 その他のサブファンドにおいて、原則として分配は行いません。
信託金の限度額	ファンドにおける信託金の限度額の制限はありません。
運用報告書	管理会社は、当ファンドの資産について、当ファンドの会計年度 (毎年12月31日) 終了後遅滞なく、投資信託及び投資法人に関する法律に従って、運用状況の重要な事項を記載した交付運用報告書と、より詳細な事項を記載した運用報告書 (全体版) を作成します。当ファンドの交付運用報告書は、日本の知れている受益者に交付され、運用報告書 (全体版) は代行協会のホームページにおいて提供されます。
課税関係	日本の課税上は、公募外国株式投資信託として取り扱われます。 ただし、この取扱いについては税務当局により判断が示されておらず、これと異なる取扱いとなる可能性もあります。また、将来における税制等の変更または税務当局の判断により、この取扱いが変更されることがあります。
スイッチング	販売会社または販売取扱会社によって取扱いが異なります。 スイッチングの取扱いについては、後掲「(3) 受益証券のスイッチング」をご参照ください。
その他	受益証券の申込みを行う投資家は、販売会社または販売取扱会社と外国証券の取扱いに関する契約を締結し、「外国証券取引口座約款」の交付を受け、当該約款に基づき取引口座の設定を申し込む必要があります。

以上の事項の詳細は、販売会社または販売取扱会社によって取扱いが異なりますので、各販売会社または販売取扱会社にお問い合わせください。

(注1) 取扱日とは、ファンド営業日で、かつ販売会社または販売取扱会社の営業日 (取扱除外日を除きます。) をいいます。

(注2) ファンド営業日とは、ニューヨーク証券取引所の営業日をいいます。ただし、12月26日、27日、28日のいずれかのうちアイルランドの銀行が休業日とされる日および投資顧問会社が管理会社・名義書換代理人・管理事務代行会社・保管受託会社の同意を得た上で決定した日を除きます。

(2) サブファンドの費用

投資家が直接的に負担する費用																			
申込手数料	<p>申込金額の3.30% (税込) を上限として、販売会社または販売取扱会社が定めます。具体的な申込手数料の金額または料率については、販売会社または販売取扱会社にお問い合わせください。</p> <p>申込手数料は、該当するサブファンドおよび関連する投資環境の説明および情報提供、受益証券の販売に関する事務手続の対価として、販売会社または販売取扱会社に支払われます。</p>																		
換金（買戻し）手数料	換金（買戻し）手数料はありません。																		
スイッチング手数料	<p>スイッチング手数料はかかりません。</p> <p>※スイッチングは、販売会社または販売取扱会社によって取扱いが異なりますので、詳細は販売会社または販売取扱会社にお問い合わせください。</p>																		
投資家が信託財産で間接的に負担する費用																			
管理報酬等	<p>該当するサブファンドの純資産総額に対し、以下の料率(年率)を上限として計算されます。管理報酬等には、管理会社報酬、受益者サービス報酬、代行協会員報酬のほか、アンダーライニング・ファンドの資産から支払われる投資顧問報酬ならびにその他報酬および費用等も含まれます。</p> <table border="1" data-bbox="400 779 1246 1137"> <thead> <tr> <th>サブファンド</th> <th>クラスA受益証券</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ジャンナス・フレキシブル・インカム・ファンド</td> <td><u>1.20%</u></td> </tr> <tr> <td>ジャンナス・マルチセクター・インカム・ファンド</td> <td><u>1.53%</u></td> </tr> <tr> <td>ジャンナス・ハイイールド・ファンド</td> <td><u>1.55%</u></td> </tr> <tr> <td>ジャンナス・バランス・ファンド</td> <td><u>1.85%</u></td> </tr> <tr> <td>ジャンナス・ストラテジック・バリュース・ファンド</td> <td><u>1.98%</u></td> </tr> <tr> <td>ジャンナス・フォーティ・ファンド</td> <td><u>1.98%</u></td> </tr> <tr> <td>ジャンナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンド</td> <td><u>1.98%</u></td> </tr> <tr> <td>ジャンナス・グローバル・リアルエステート・ファンド</td> <td><u>1.98%</u></td> </tr> </tbody> </table>	サブファンド	クラスA受益証券	ジャンナス・フレキシブル・インカム・ファンド	<u>1.20%</u>	ジャンナス・マルチセクター・インカム・ファンド	<u>1.53%</u>	ジャンナス・ハイイールド・ファンド	<u>1.55%</u>	ジャンナス・バランス・ファンド	<u>1.85%</u>	ジャンナス・ストラテジック・バリュース・ファンド	<u>1.98%</u>	ジャンナス・フォーティ・ファンド	<u>1.98%</u>	ジャンナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンド	<u>1.98%</u>	ジャンナス・グローバル・リアルエステート・ファンド	<u>1.98%</u>
サブファンド	クラスA受益証券																		
ジャンナス・フレキシブル・インカム・ファンド	<u>1.20%</u>																		
ジャンナス・マルチセクター・インカム・ファンド	<u>1.53%</u>																		
ジャンナス・ハイイールド・ファンド	<u>1.55%</u>																		
ジャンナス・バランス・ファンド	<u>1.85%</u>																		
ジャンナス・ストラテジック・バリュース・ファンド	<u>1.98%</u>																		
ジャンナス・フォーティ・ファンド	<u>1.98%</u>																		
ジャンナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンド	<u>1.98%</u>																		
ジャンナス・グローバル・リアルエステート・ファンド	<u>1.98%</u>																		
内訳	<table border="1" data-bbox="400 1149 1474 1653"> <tbody> <tr> <td>管理会社報酬</td> <td>各サブファンドの純資産総額の年率0.25%（上限） 当ファンドの管理会社としての業務の対価として、各サブファンドの資産から管理会社に支払われます。</td> </tr> <tr> <td>受益者サービス報酬</td> <td>各サブファンドの当該クラスに帰属する純資産総額の年率0.85%(上限) 総販売会社が提供したサービスおよび受益証券の販売促進活動の対価であり、またかかる活動に際して発生した費用（投資家の管理、受益証券の購入、スイッチングおよび換金（買戻し）の補助などの販売会社および販売取扱会社の業務に対する支払い）を補償するものです。各サブファンドの資産からサービスを提供した総販売会社に支払われます。</td> </tr> <tr> <td>代行協会員報酬</td> <td>各サブファンドの純資産総額の年率0.08% ファンド受益証券に関する目論見書や運用報告書等の書類の販売会社および販売取扱会社への送付、ファンド受益証券1口当たりの純資産価格の公表等の代行協会員業務の対価として、管理会社報酬から代行協会員に支払われます。</td> </tr> </tbody> </table>	管理会社報酬	各サブファンドの純資産総額の年率0.25%（上限） 当ファンドの管理会社としての業務の対価として、各サブファンドの資産から管理会社に支払われます。	受益者サービス報酬	各サブファンドの当該クラスに帰属する純資産総額の年率0.85%(上限) 総販売会社が提供したサービスおよび受益証券の販売促進活動の対価であり、またかかる活動に際して発生した費用（投資家の管理、受益証券の購入、スイッチングおよび換金（買戻し）の補助などの販売会社および販売取扱会社の業務に対する支払い）を補償するものです。各サブファンドの資産からサービスを提供した総販売会社に支払われます。	代行協会員報酬	各サブファンドの純資産総額の年率0.08% ファンド受益証券に関する目論見書や運用報告書等の書類の販売会社および販売取扱会社への送付、ファンド受益証券1口当たりの純資産価格の公表等の代行協会員業務の対価として、管理会社報酬から代行協会員に支払われます。												
	管理会社報酬	各サブファンドの純資産総額の年率0.25%（上限） 当ファンドの管理会社としての業務の対価として、各サブファンドの資産から管理会社に支払われます。																	
	受益者サービス報酬	各サブファンドの当該クラスに帰属する純資産総額の年率0.85%(上限) 総販売会社が提供したサービスおよび受益証券の販売促進活動の対価であり、またかかる活動に際して発生した費用（投資家の管理、受益証券の購入、スイッチングおよび換金（買戻し）の補助などの販売会社および販売取扱会社の業務に対する支払い）を補償するものです。各サブファンドの資産からサービスを提供した総販売会社に支払われます。																	
代行協会員報酬	各サブファンドの純資産総額の年率0.08% ファンド受益証券に関する目論見書や運用報告書等の書類の販売会社および販売取扱会社への送付、ファンド受益証券1口当たりの純資産価格の公表等の代行協会員業務の対価として、管理会社報酬から代行協会員に支払われます。																		
その他の手数料等	<ul style="list-style-type: none"> ●保管受託会社の報酬 保管受託会社としての業務の対価として、1サブファンドあたり年額7,500米ドルの報酬が支払われます。また、ファンドカストディサービス業務の対価として、各サブファンドの純資産総額の年率0.002%、および証券取引毎に15米ドルの報酬が、該当するサブファンドの資産から支払われます。 ●管理事務代行会社の報酬 ファンド管理、会計および当ファンドに関連するサービスの対価として、1サブファンドあたり年額24,000米ドル（上限）の合計額相当の報酬が当ファンドの資産から支払われます。当該報酬は、各サブファンドの純資産総額に応じて比例配分されます。 ●名義書換代理人の報酬 投資家サービス業務および名義書換業務の対価として、1受益証券クラスにつき年額325ユーロおよび現地口座1名義につき年額45ユーロの業務費、ならびに取引毎に15ユーロ（上限）のその他の費用が支払われます。 																		

- その他費用
ブローカー費用および銀行費用、監査人および弁護士費用、年次報告書・半期報告書・目論見書・申請書類等の印刷費用ならびに配布費用等が、当ファンドのサブファンドの資産から別途支払われます。
- アンダーライニング・ファンドの費用
アンダーライニング・ファンドの管理事務代行会社の報酬、保管受託会社の報酬またはアンダーライニング・ファンドの設立、運用について発生したその他の費用が実費ベースでアンダーライニング・ファンドの資産から支払われます。

手数料および費用等の合計額については、受益証券の保有期間等に応じて異なるため、表示することができません。

(3) 受益証券のスイッチング

スイッチングとは、受益者が保有するクラス受益証券の換金（買戻し）と他のクラス受益証券の申込みを一括して行う取引です。受益者は、販売会社または販売取扱会社を通じて、受益証券を他の受益証券にスイッチングすることができます（一部の販売会社では、スイッチングを取り扱っておりません）。

スイッチングの請求	1口以上1,000分の1口単位（保有する受益証券全てのスイッチングを請求する場合には1,000分の1口以上1,000分の1口単位）または販売会社もしくは販売取扱会社が別途定める単位で行うことができます。
スイッチング手数料	前掲「(2) サブファンドの費用」の「スイッチング手数料」をご参照ください。
スイッチングの中止	販売会社または販売取扱会社によって、スイッチングの取扱いを中止する日がある場合があります。

(4) 税金

税金は以下の表に記載の時期に適用されます。

以下の表に記載の税率は、日本の個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税および住民税	配当所得として課税：分配金に対して20.315%
換金（買戻し）時 および償還時	所得税および住民税	譲渡所得として課税：譲渡益に対して20.315% ファンドの償還による差益も、譲渡による所得と同じ扱いとなります。

(注1) 源泉徴収税率は、20.315%（所得税15.315%、住民税5%）、2038年1月1日以降は20%（所得税15%、住民税5%）の税率が適用されます。

(注2) 税法上、外貨建て投資信託の分配金や譲渡損益に係る所得税は、分配金や売却代金等を外貨で受け取った場合でも、円換算して計算する必要があります。

譲渡損益は取得時の為替相場で円換算した取得価額等と、譲渡（償還）時の為替相場で円換算した譲渡（償還）価額との差額により計算し、分配金は分配時の為替相場で円換算します。

(注3) 上記は2025年8月15日現在のものです。税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

(注4) 法人の場合は上記とは異なります。

(注5) 税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。